

平成 2 1 年度

電気通信サービスモニターに対する
第 2 回アンケート調査結果

[報告書]

総務省

もくじ

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の方法	3
第2章 調査の結果	5
1. インターネット接続について	7
(1) 現在、自宅で使用しているインターネットの接続回線と加入している事業者	7
(2) 現在加入しているインターネット接続回線を選択した理由	9
(3) 現在加入しているインターネット接続事業者を選択した理由	14
(4) インターネット接続について現在契約しているISP（プロバイダ）	17
(5) 現在契約しているISP（プロバイダ）を選択した理由	19
(6) インターネットを通じて現在利用しているサービス	22
(7) インターネットを通じて現在利用している映像配信サービス	24
(8) 1週間あたりのインターネットの利用時間	27
(9) 1ヶ月あたりのインターネットの利用料	28
(10) インターネットに係る料金についての考え	29
2. フィルタリングについて	30
(1) 自宅でのパソコンを使ったインターネットの利用状況	30
(2) フィルタリングソフトやフィルタリングサービスの利用状況	31
(3) フィルタリングソフトを利用していない理由	33
(4) フィルタリングを利用しなくなった理由	34
(5) 販売店の店員からのフィルタリングの説明の有無	35
(6) 子どもが使用する携帯電話で有害サイトアクセス制限サービスの利用状況	37
(7) 有害サイトアクセス制限サービスを利用していない理由	39
(8) 有害サイトアクセス制限サービスを解約した理由	40
(9) 「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」（平成21年4月1日施行）認知状況	41
(10) 携帯電話の有害サイトアクセス制限サービス（フィルタリングサービス）について、今後改善してほしい点	42
3. 携帯電話の番号ポータビリティ（MNP）について	44
(1) 現在利用している携帯電話会社	44
(2) 現在利用している携帯電話会社のこの1年間の印象の変化	45
(3) 現在利用している携帯電話会社の満足度	47
(4) 現在利用している携帯電話会社の利用年数	48

(5) 携帯電話の番号ポータビリティ導入前に携帯電話会社を変更した経験の有無	49
(6) 携帯電話の番号ポータビリティを利用して携帯電話会社を変更した経験の有無	50
(7) 携帯電話会社を変更した理由	51
(8) 変更前に利用していた携帯電話会社の利用年数	53
(9) 今後番号ポータビリティを利用して携帯電話会社の変更を考える場合の理由	54
4. あなたご自身について	56
(1) 性別	56
(2) 年齢	57
(3) 世帯形態	58
(4) 住居形態	59
(5) 職業	61
(6) 世帯年収	62
(7) 居住地域	63
(8) 居住地の都市規模	64

第 1 章 調査の概要

1. 調査の目的

電気通信サービス全般に関する利用者の意見・要望等を把握・分析し、消費者行政の一層の充実と利用者のニーズを踏まえた電気通信行政の推進に資することを目的とする。

2. 調査の方法

(1) 調査対象

地 域：全国
単 位：個人（20歳以上の男女）

(2) 調査方法

選 定：各総合通信局及び沖縄総合通信事務所（11か所：北海道、東北、関東、信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄）にて、電気通信サービスに関心のある20歳以上の男女をモニターとして募集
客 対 数：989名
配布・回収：郵送によるアンケート調査方式
把握時期：平成22年1月1日現在の状況

(3) 実施時期

平成22年1月12日（火）～平成22年2月12日（金）

(4) 調査項目

1. インターネット接続について

現在、自宅で使用しているインターネットの接続回線と加入している事業者、現在加入しているインターネット接続回線を選択した理由、現在加入しているインターネット接続事業者を選択した理由、インターネット接続について現在契約しているISP（プロバイダ）、現在契約しているISP（プロバイダ）を選択した理由、インターネットを通じて現在利用しているサービス、インターネットを通じて現在利用している映像配信サービス、1週間あたりのインターネットの利用時間、1ヶ月あたりのインターネットの利用料、インターネットに係る料金についての考え

2. フィルタリングについて

自宅でのパソコンを使ったインターネットの利用状況、フィルタリングソフトやフィルタリングサービスの利用状況、フィルタリングソフトを利用していない理由、フィルタリングを利用しなくなった理由、販売店の店員からのフィルタリングの説明の有無、子どもが使用する携帯電話で有害サイトアクセス制限サービスの利用状況、有害サイトアクセス制限サービスを利用していない理由、有害サイトアクセス制限サービスを解約した理由、「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」（平成21年4月1日施行）認知状況、携帯電話の有害サイトアクセス制限サービス（フィルタリングサービス）について、今後改善してほしい点

3. 携帯電話の番号ポータビリティ（MNP）について

現在利用している携帯電話会社、現在利用している携帯電話会社のこの1年間の印象の変化、現在利用している携帯電話会社の満足度、現在利用している携帯電話会社の利用年数、携帯電話の番号ポータビリティ導入前に携帯電話会社を変更した経験の有無、携帯電話の番号ポータビリティを利用して携帯電話会社を変更した経験の有無、携帯電話会社を変更した理由、変更前に利用していた携帯電話会社の利用年数、今後番号ポータビリティを利用して携帯電話会社の変更を考える場合の理由

4. あなたご自身について

性別、年齢、世帯形態、住居形態、職業、世帯年収、居住地域、居住地の都市規模

(5) 回収状況

発送数：989人 回収数：922人（回収率：93.2%）

[地域別回収状況]

地域	発送数（人）	回収数（人）	男性（人）	女性（人）	回収率（%）
北海道	78	72	37	35	92.3%
東北	119	113	40	73	95.0%
関東	150	137	40	97	91.3%
信越	32	32	21	11	100.0%
北陸	60	58	26	32	96.7%
東海	90	85	42	43	94.4%
近畿	130	124	54	70	95.4%
中国	100	96	39	57	96.0%
四国	80	75	32	43	93.8%
九州	130	114	39	75	87.7%
沖縄	20	16	11	5	80.0%
合計	989	922	381	541	93.2%

(6) その他

本調査については、トランスコスモス株式会社への事務委託にて実施した。

[本文、グラフ、自由記述に関する留意点]

集計結果は、小数点第二位を四捨五入し、小数第一位までを百分率（%）で表示している。

そのため、選択肢から1つだけ選んで回答する設問では、構成比の和が100.0%にならないことがある。

本文やグラフ中の選択肢は、調査票の言葉を短縮しているものがある。

自由記述回答については、回答者の実際の記述事項を整理・要約して掲載している。また、類似する回答についてはまとめている。

第2章 調査の結果

1. インターネット接続について

(1) 現在、自宅で使用しているインターネットの接続回線と加入している事業者

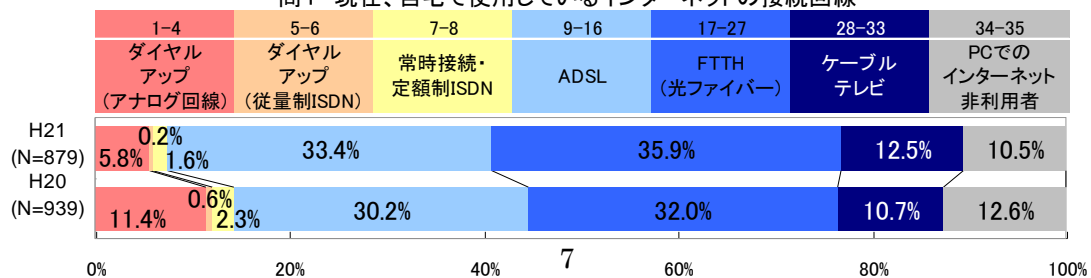
- ◆現在加入しているインターネット接続回線において、もっとも多いのは「FTTH（光ファイバー）」で35.9%、次いで「ADSL」が33.4%と続く。接続業者では、「17 NTT東日本・西日本（Bフレッツ）」が23.4%でもっとも多く、次いで「9 NTT東日本・西日本（フレッツADSL）」が14.7%で続いている。
- ◆昨年度（H20）と比較すると、ブロードバンド（ADSL、FTTH（光ファイバー）、ケーブルテレビの合計）の利用率が8.9ポイント増加し、このうちFTTH利用率は3.9ポイント増でもっとも増加している。

問1 現在、ご自宅でパソコンを使って、インターネットを利用している接続回線と加入している事業者を1つ選択してください。

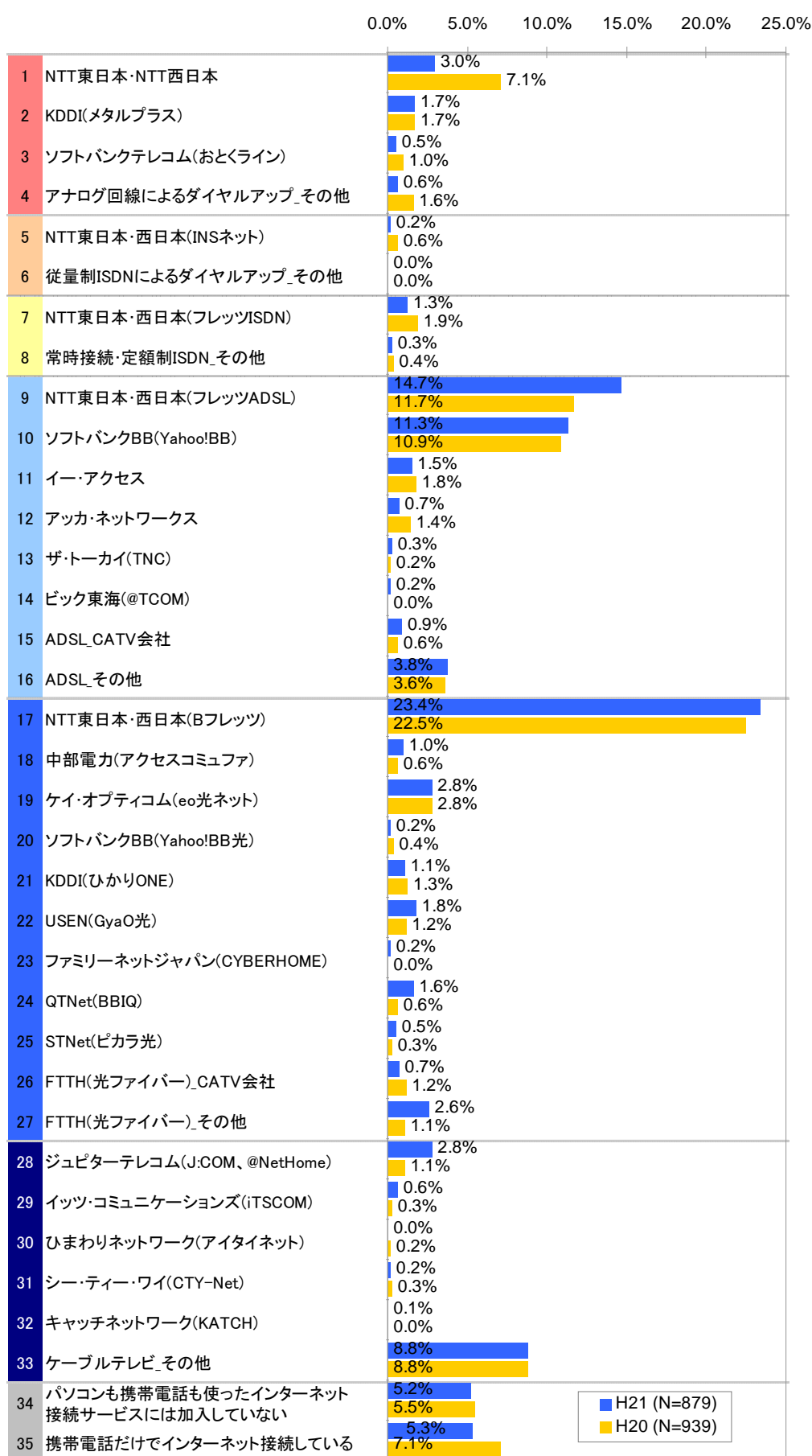
（複数の事業者に接続・加入している場合は、主に利用しているものを選択してください）

インターネット接続回線	インターネット接続事業者
アナログ回線による ダイヤルアップ	1 NTT東日本、NTT西日本 2 KDDI（メタルプラス） 3 ソフトバンクテレコム（おとくライン） 4 その他（ ）
従量制ISDNによる ダイヤルアップ	5 NTT東日本・西日本（INSネット） 6 その他（ ）
常時接続・定額制ISDN	7 NTT東日本・西日本（フレッツISDN） 8 その他（ ）
ADSL	9 NTT東日本・西日本（フレッツADSL） 10 ソフトバンクBB（Yahoo!BB） 11 イー・アクセス 12 アッカ・ネットワークス 13 ザ・トーカイ（TNC） 14 ビック東海（@TCOM） 15 CATV会社（ ） 16 その他（ ）
FTTH（光ファイバー）	17 NTT東日本・西日本（Bフレッツ） 18 中部電力（アクセスコミュファ） 19 ケイ・オブティコム（eo光ネット） 20 ソフトバンクBB（Yahoo!BB光） 21 KDDI（ひかりONE（旧「TEPCOひかり」を含む）） 22 USEN（GyaO光） 23 ファミリーネットジャパン（CYBERHOME） 24 QTN et（BBIQ） 25 STN et（ピカラ光） 26 CATV会社（ ） 27 その他（ ）
ケーブルテレビ	28 ジュピターテレコム（J:COM、@NetHome） 29 イッツ・コミュニケーションズ（iTS COM） 30 ひまわりネットワーク（アイタイネット） 31 シー・ティー・ワイ（CTY-Net） 32 キャッチネットワーク（KATCH） 33 その他（ ）
34 パソコンも携帯電話も使ったインターネット接続サービスには加入していない →「2. フィルタリングについて」へお進みください	
35 携帯電話だけでインターネット接続（メール、web等）している →「2. フィルタリングについて」へお進みください	

問1 現在、自宅で使用しているインターネットの接続回線



問1 現在、自宅で使用しているインターネットの接続回線と加入している事業者



(2) 現在加入しているインターネット接続回線を選択した理由

- ◆現在加入する接続回線を選択した「1 番目」の理由としては、「1 常時接続が可能だから」と「2 利用料金が安いから」が中心で「2 番目」の理由でも同じ傾向である。「3 番目」の理由では上記 2 項目に加え「9 工事や手続等、導入が容易だから」を挙げる割合が高くなっている。この傾向は、昨年度（H20）から変化がない。
- ◆「その他」の回答では、「利用したいサービスが利用不可能の地域である」が 24 件と最も多い。

(問 1 で選択肢「1」～「33」を選択した方にお聞きます)

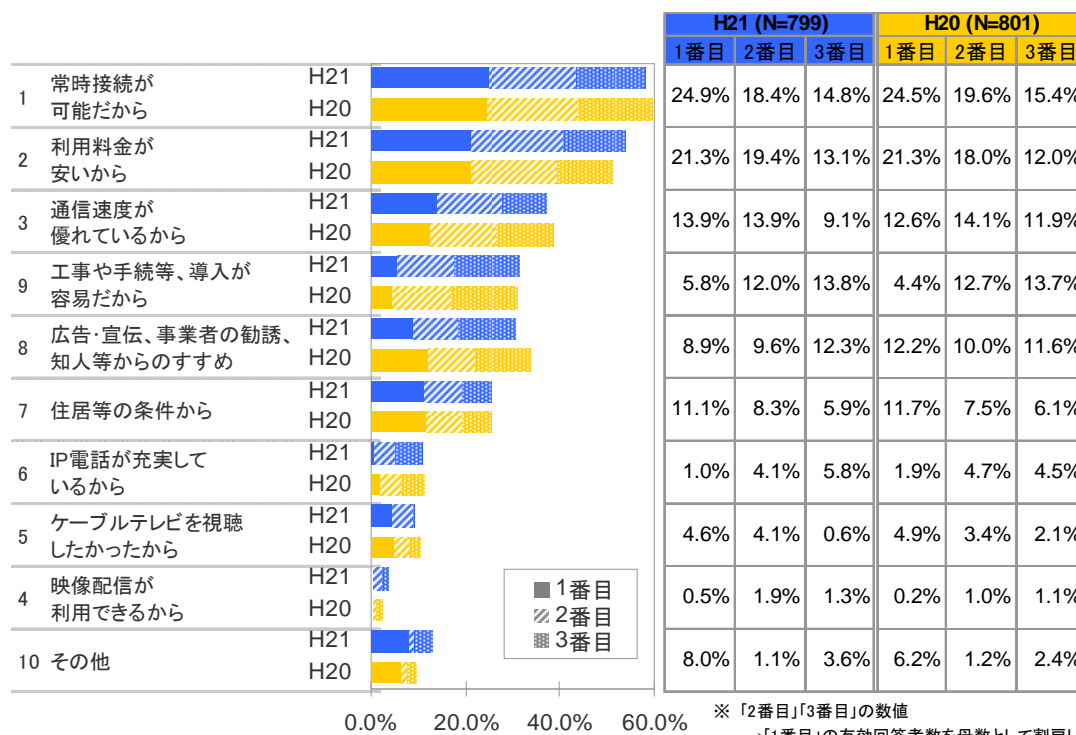
問 2 なぜ現在加入しているインターネット接続回線を選択したのですか。

特にあてはまるものを上位 3 つまで選択してください。

- 1 常時接続が可能だから
- 2 利用料金が安いから
- 3 通信速度が優れているから
- 4 映像配信（ビデオ・オン・デマンド等）が利用できるから
- 5 ケーブルテレビを視聴したかった（既に視聴していた）から
- 6 IP電話が充実しているから
- 7 住居等の条件（光ファイバー、ケーブルテレビ等が既設等）から
- 8 広告・宣伝を見た、または事業者の勧誘、知人等からのすすめがあったから
- 9 工事や手続等、導入が容易だから
- 10 その他（ ）

上位 3 つの理由	1 番目	2 番目	3 番目
-----------	------	------	------

問 2 現在加入しているインターネット接続回線を選択した理由



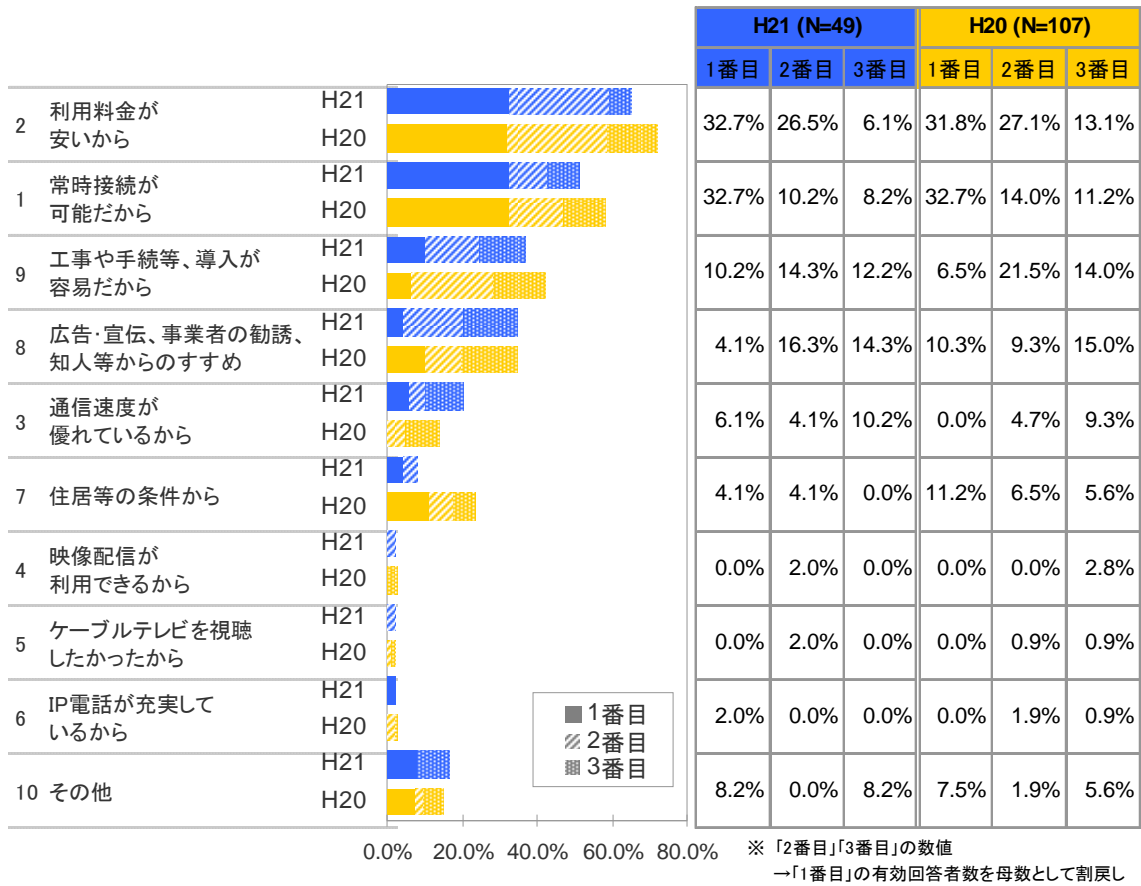
【その他】の主な内容

- 利用したいサービスが利用不可能の地域だったから（24件）
- パソコン・TV購入時に勧められた・特典があったから（14件）
- 居住しているマンション等で加入していたから（7件）

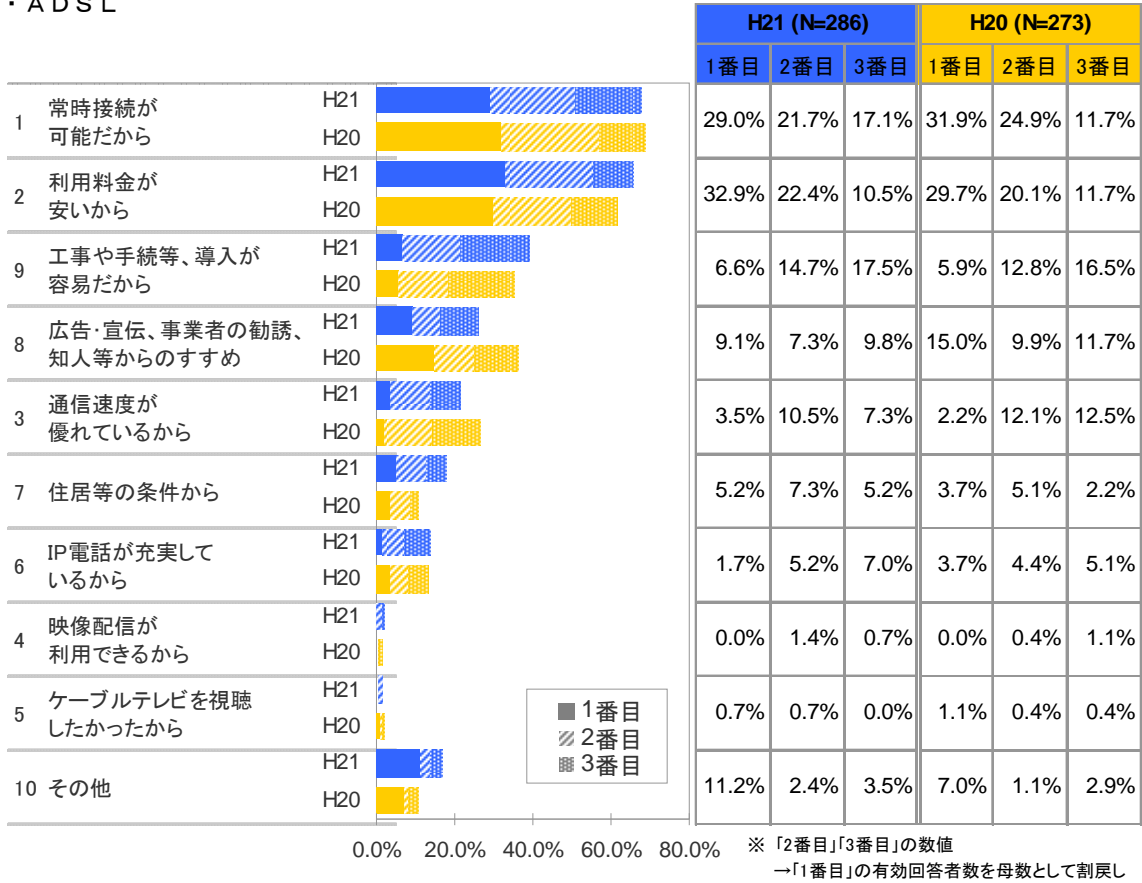
○現在加入している接続回線（問1）×選択した理由（問2）

- ◆選択した理由の「1番目」を接続回線別にみると、
- ・アナログ回線によるダイヤルアップ：「2 利用料金が安いから」（32.7%）
 - ・ADSL：「2 利用料金が安いから」（32.9%）
 - ・FTTH（光ファイバー）：「3 通信速度が優れているから」（29.8%）
 - ・ケーブルテレビ：「5 ケーブルテレビを視聴しなかった（既に視聴していた）から」（29.1%）

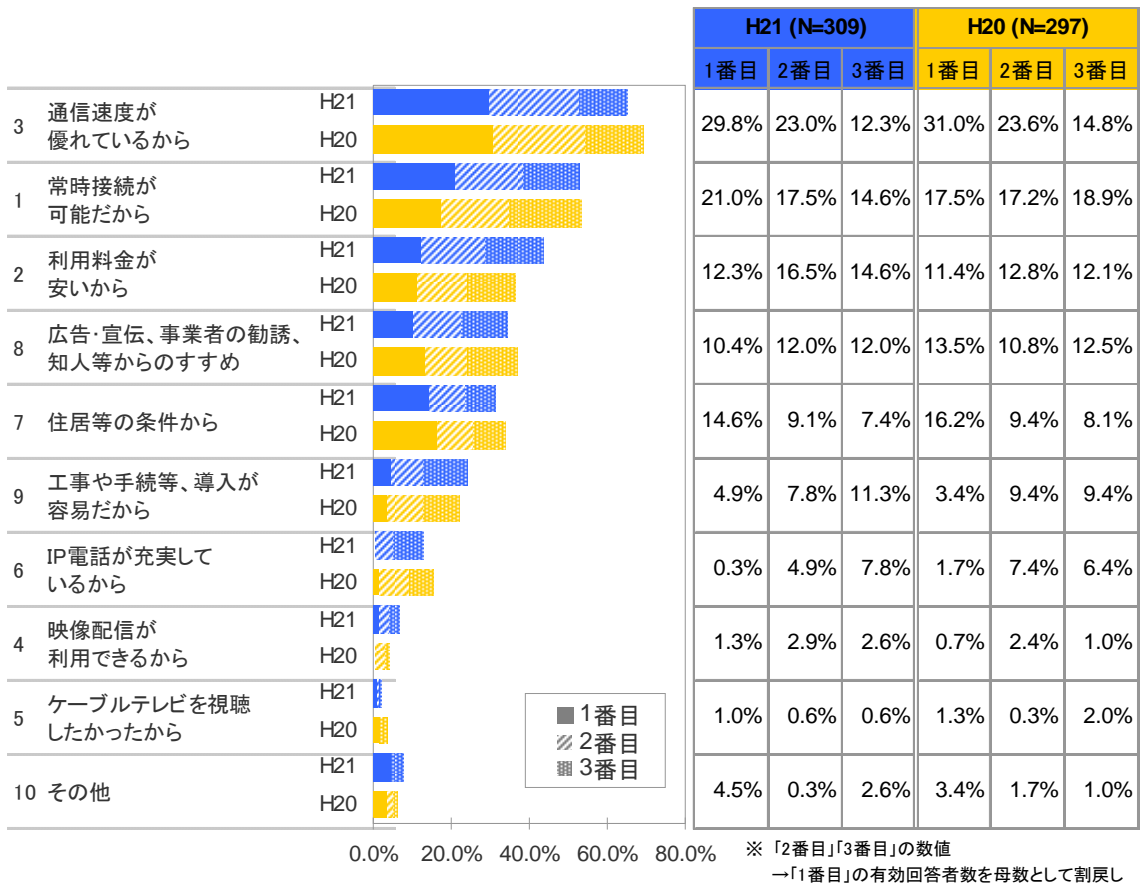
・アナログ回線によるダイヤルアップ



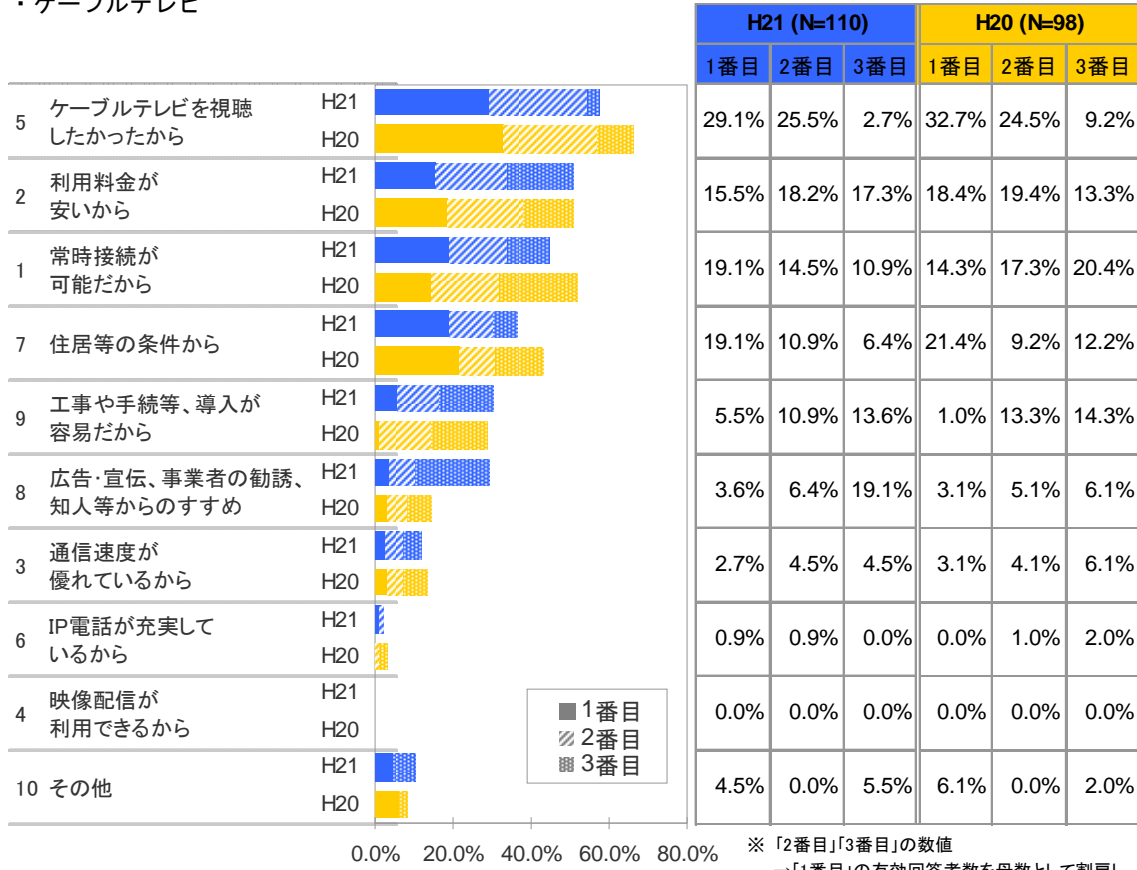
・ ADSL



・ FTTH (光ファイバー)



・ケーブルテレビ



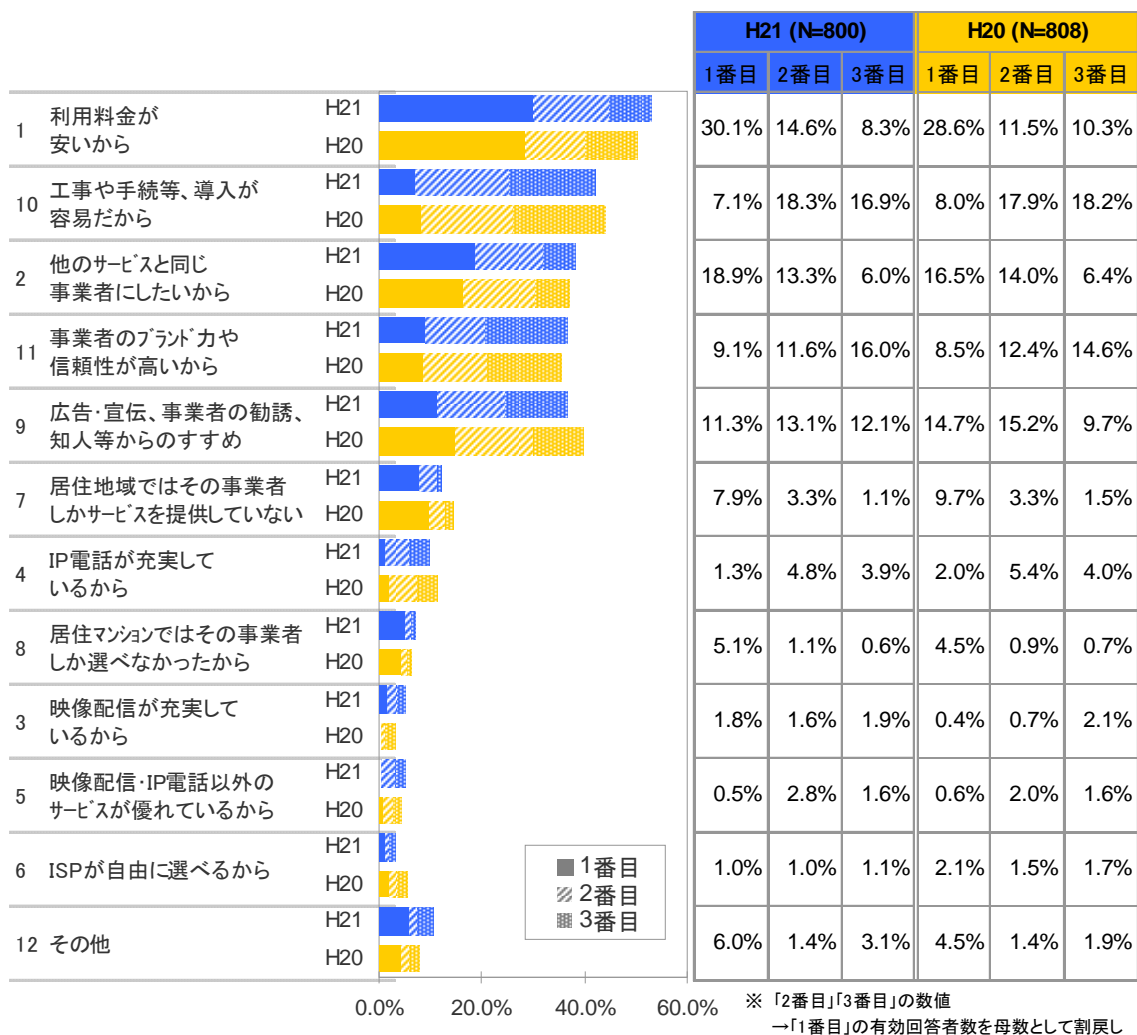
・従量制 ISDN によるダイヤルアップ／常時接続・定額制 ISDN

※N=30 未満のため
数表のみ記載

	ISDNダイヤルアップ						常時接続ISDN						
	H21 (N=2*)			H20 (N=6*)			H21 (N=13*)			H20 (N=20*)			
	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目	1番目	2番目	3番目	
1	常時接続が可能だから	0.0%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	23.1%	38.5%	15.4%	35.0%	30.0%	10.0%
2	利用料金が安いから	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	7.7%	38.5%	10.0%	10.0%	0.0%
3	通信速度が優れているから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	5.0%
4	映像配信が利用できるから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	ケーブルテレビを視聴したかったから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6	IP電話が充実しているから	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
7	住居等の条件から	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	15.0%	10.0%	5.0%
8	広告・宣伝、事業者の勧誘、知人等からのすすめ	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	15.4%	15.4%	7.7%	5.0%	20.0%	5.0%
9	工事や手続等、導入が容易だから	0.0%	50.0%	50.0%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	23.1%	0.0%	0.0%	10.0%	30.0%
10	その他	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	46.2%	0.0%	0.0%	35.0%	0.0%	0.0%

※ 「2番目」「3番目」の数値 → 「1番目」の有効回答者数を母数として割戻し

問3 現在加入しているインターネット接続事業者を選択した理由



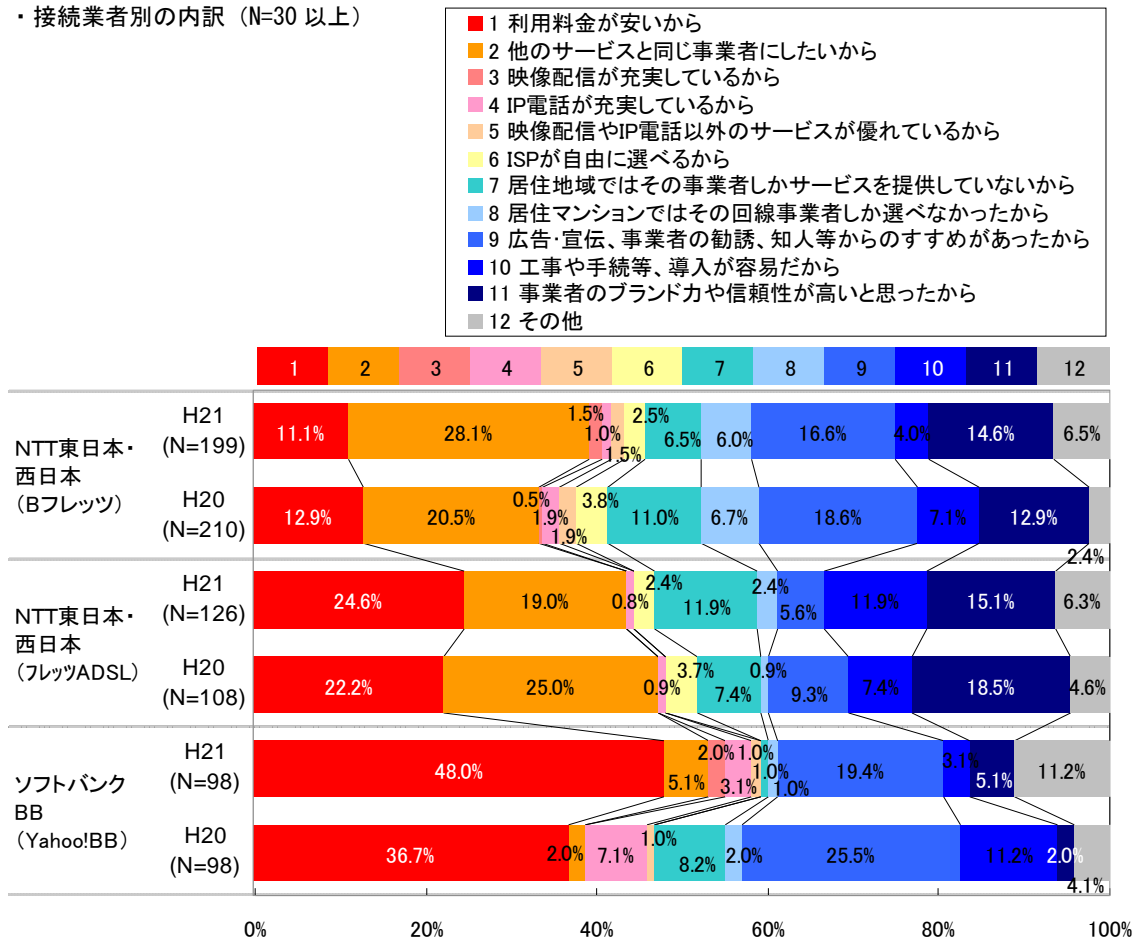
【その他】の主な内容

- パソコン・携帯電話購入時に勧められた・特典があったから (19件)
- 以前から契約しているから、家族がすでに契約しているから (13件)
- 利用したいサービスが利用不可の地域だったから (6件)
- 居住しているマンション等で加入していたから (4件)

○インターネット接続事業者(問1)×接続事業者を選択した理由「1番目」(問3)

- ◆事業者別に接続事業者を選択した理由をみると、「NTT 東日本・西日本 (Bフレッツ)」では「2 他のサービス(固定電話等)と同じ事業者にしたいから(セット割引や料金の一括請求等があるから)」(28.1%)や「9 広告・宣伝を見た、または事業者の勧誘、知人等からのすすめがあったから」(16.6%)が多く、逆に「1 利用料金が安いから」が11.1%に留まっている。
- ◆「NTT 東日本・西日本 (フレッツADSL)」では、「1 利用料金が安いから」(24.6%)、「2 他のサービス(固定電話等)と同じ事業者にしたいから(セット割引や料金の一括請求等があるから)」(19.0%)が上位を占めている。
- ◆「ソフトバンク BB (Yahoo!BB)」では、「1 利用料金が安いから」(32.5%)に次いで「7 自分の住んでいる地域ではその事業者しかサービスを提供していないから」(23.4%)の割合が多くなっている。
- ◆昨年度(H20)と比較すると、「NTT 東日本・西日本 (Bフレッツ)」では「2 他のサービス(固定電話等)と同じ事業者にしたいから(セット割引や料金の一括請求等があるから)」が7.6ポイント増、「ソフトバンク BB (Yahoo!BB)」では「1 利用料金が安いから」が11.3ポイント増とそれぞれ大きく増加している。

・接続事業者別の内訳 (N=30 以上)



(4) インターネット接続について現在契約しているISP（プロバイダ）

- ◆現在契約しているISPは、「13 OCN（NTTコミュニケーションズ）」がもっとも多く17.8%。次いで、「20 Yahoo!BB（ヤフー/ソフトバンクBB）」（16.1%）、「16 Plala（ぷららネットワークス）」（7.9%）、「12 @nifty（ニフティ）」（6.6%）と続いている。
- ◆「23 その他」には、「ケーブルテレビのプロバイダー」（22件）、「MEGAEGG」（6件）等が挙げられている。

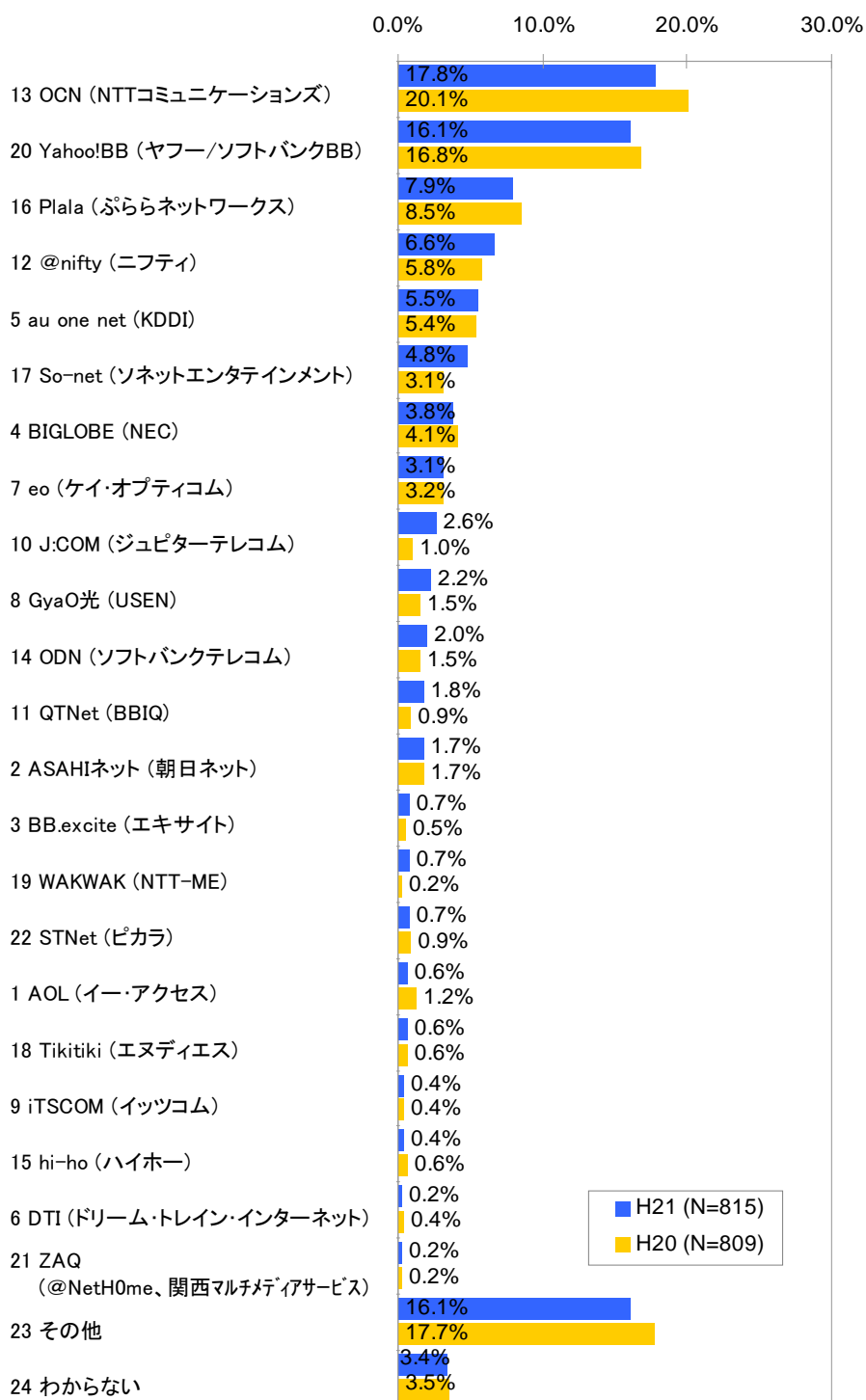
問4 インターネット接続について、現在のISP（プロバイダ）と契約していますか。

あてはまるものを1つ選択してください。

（複数契約している場合は、主に利用しているものを選択してください）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 AOL（イー・アクセス） | 14 ODN（ソフトバンクテレコム） |
| 2 ASAHIネット（朝日ネット） | 15 hi-ho（ハイホー） |
| 3 BB.excite（エキサイト） | 16 Plala（ぷららネットワークス） |
| 4 BIGLOBE（NEC） | 17 So-net |
| 5 au one net（KDDI） | （ソネットエンタテインメント） |
| 6 DTI | 18 Tikitiki（エヌディエス） |
| （ドリーム・トレイン・インターネット） | 19 WAKWAK（NTT-ME） |
| 7 eo（ケイ・オプティコム） | 20 Yahoo!BB |
| 8 GyaO光（USEN） | （ヤフー/ソフトバンクBB） |
| 9 iTSCOM（イツコム） | 21 ZAQ（@NetHome、関西マルチ |
| 10 J:COM（ジュピターテレコム） | メディアサービス） |
| 11 QNet（BBIQ） | 22 STNet（ピカラ） |
| 12 @nifty（ニフティ） | 23 その他（ ） |
| 13 OCN（NTTコミュニケーションズ） | 24 わからない |

問4 インターネット接続について現在契約しているISP（プロバイダ）



【その他】の主な内容

- ケーブルテレビのプロバイダー (22件)
- MEGAEGG (6件)
- デオデオ (4件)
- 楽天 (4件)
- OCTV (3件)
- TOPPA (3件)
- サーパスネット (3件)
- トーカイネットワーク (3件)

(5) 現在契約しているISP（プロバイダ）を選択した理由

- ◆ISPを選択した「1番目」の理由は、接続事業者の設問と同様、「1 利用料金が安いから」が34.5%でもっとも多くなっている。
- ◆選択理由「1番目」～「3番目」の合計値では、「1 利用料金が安いから」（計55.7%）、「8 工事や手続等、導入が容易だから」（計37.2%）、「9 事業者のブランド力や信頼性が高いと思ったから」（計36.0%）の順で続いている。
- ◆昨年度（H20）と比較すると、「7 広告・宣伝を見た、または事業者の勧誘、知人等からのすすめがあったから」の「1番目」～「3番目」の合計値（計35.5%）が、昨年度よりも4.9ポイント減と最も減少している。

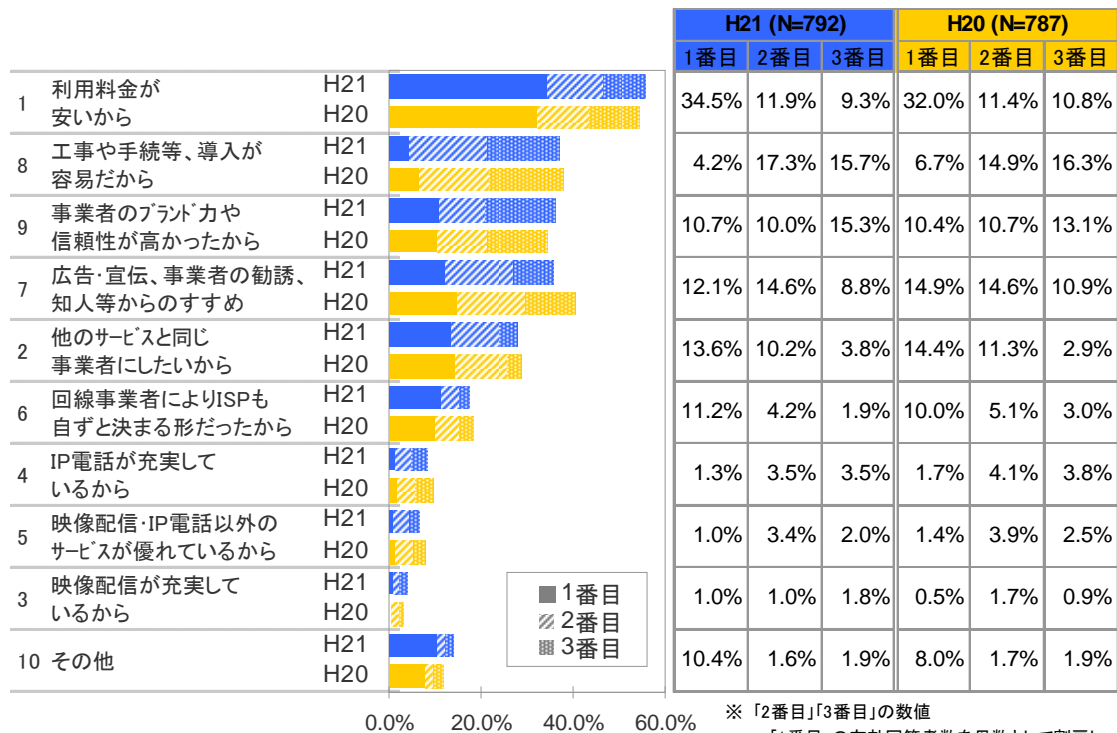
問5 なぜ現在契約しているISP（プロバイダ）を選択したのですか。

特にあてはまるものを上位3つまで選択してください。

- 1 利用料金が安いから
- 2 他のサービス（固定電話等）と同じ事業者にしたいから（セット割引や料金の一括請求等があるから）
- 3 映像配信（ビデオ・オン・デマンド等）が充実しているから
- 4 IP電話が充実しているから
- 5 映像配信やIP電話以外のサービス（メール、ホームページ、コミュニケーション、セキュリティ等）が優れているから
- 6 回線事業者を選ぶと、利用できるISPも自ずと決まる形だったから
- 7 広告・宣伝を見た、または事業者の勧誘、知人等からのすすめがあったから
- 8 工事や手続等、導入が容易だから
- 9 事業者のブランド力や信頼性が高いと思ったから
- 10 その他（ ）

上位3つの理由	1番目	2番目	3番目
---------	-----	-----	-----

問5 現在契約しているISP（プロバイダ）を選択した理由



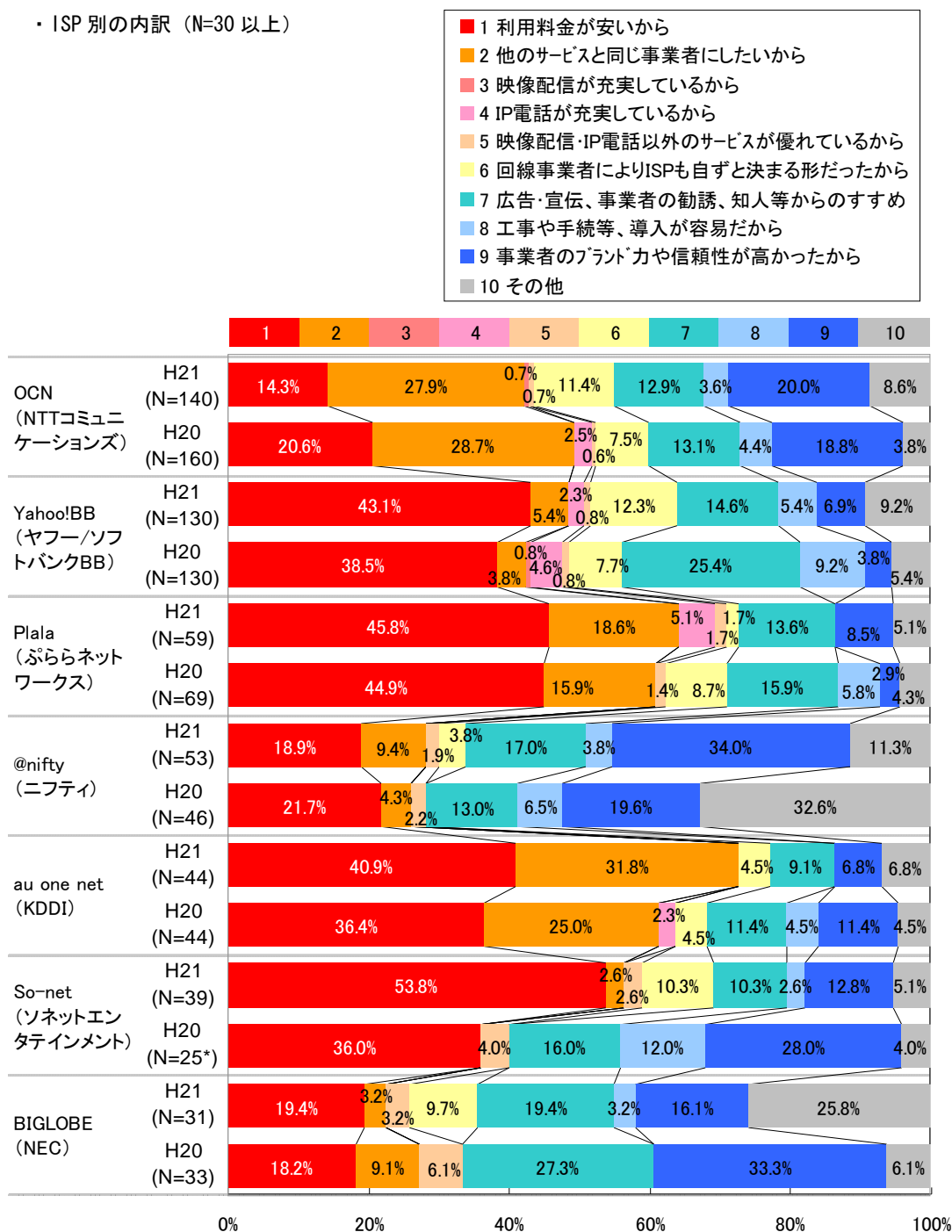
【その他】の主な内容

- パソコン・携帯電話・TV 購入時に勧められた・特典があったから (29 件)
- 以前から契約しているから、家族がすでに契約しているから (18 件)
- 利用したいサービスが利用不可の地域だったから (9 件)
- 居住しているマンション等で加入していたから (9 件)
- 知り合いの紹介 (5 件)

○現在契約しているISP（問4）×選択した理由「1番目」（問5）

- ◆現在契約しているISPを選択した理由のうち、「1 利用料金が安いから」がもっとも多い理由として挙げられているのは、「Yahoo!BB（ヤフー/ソフトバンクBB）」、「Plala（ぷららネットワークス）」、「au one net（KDDI）」、「So-net（ソネットエンタテインメント）」があり、いずれも4～5割を占めている。
- ◆「9 事業者のブランド力や信頼性が高いと思ったから」がもっとも多かったのは、「@nifty（ニフティ）」で、34.0%となっている。
- ◆「2 他のサービスと同じ事業者にしたいから」が最も多かったのは、「au one net（KDDI）」となった。

・ISP別の内訳（N=30以上）



(6) インターネットを通じて現在利用しているサービス

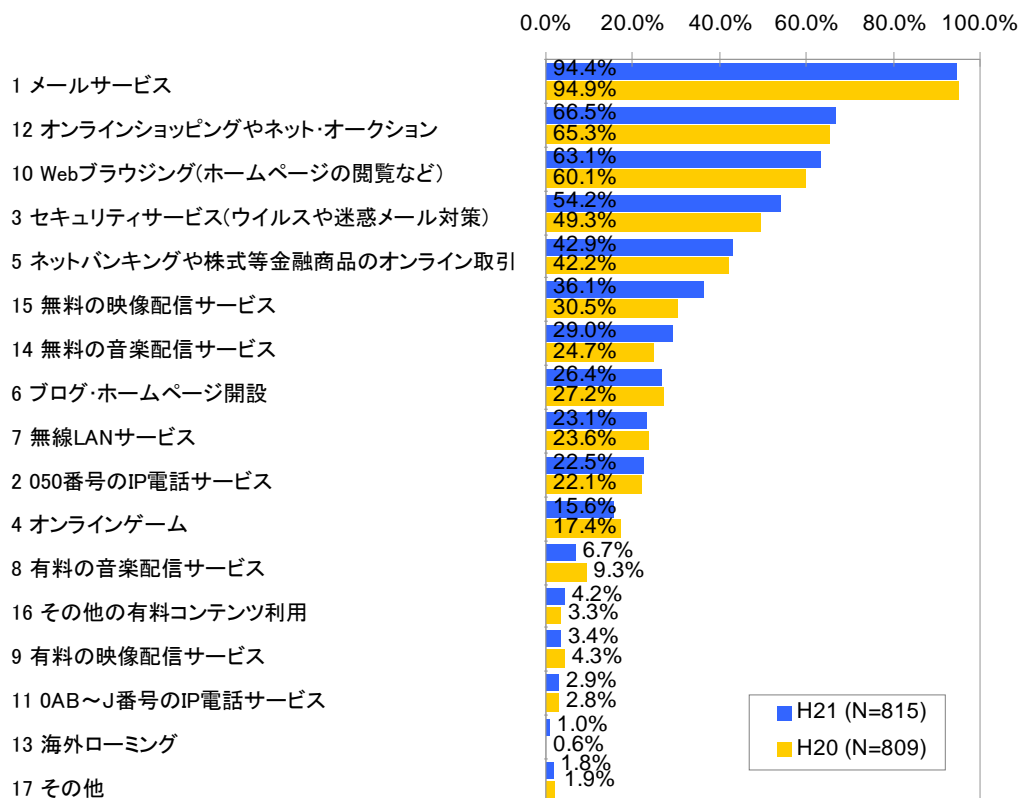
◆インターネットを通じて利用しているサービスは、「1 メールサービス」が94.4%、次いで「12 オンラインショッピングやネット・オークション」(66.5%)、「10 Web ブラウジング(ホームページの閲覧など)」(63.1%)となっている。

◆昨年度(H20)と比較すると、全体4位の「3 セキュリティサービス(ウイルスや迷惑メール対策)」が4.9ポイント増加している。他にも、「14 無料の音楽配信サービス」(4.3ポイント増)、「15 無料の映像配信サービス」(5.6ポイント増)等で増加傾向がみられる。一方で「8 有料の音楽配信サービス」は2.6ポイント減少している。

問6 インターネットを通じて現在利用しているサービスをすべて選択してください。

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1 メールサービス | 11 0AB～J番号のIP電話サービス |
| 2 050番号のIP電話サービス | 12 オンラインショッピングやネット・オークション |
| 3 セキュリティサービス(ウイルスや迷惑メール対策) | |
| 4 オンラインゲーム | 13 海外ローミング |
| 5 ネットバンキングや株式等金融商品のオンライン取引 | |
| 6 ブログ・ホームページ開設 | 14 無料の音楽配信サービス |
| 7 無線LANサービス | 15 無料の映像配信サービス |
| 8 有料の音楽配信サービス | 16 その他の有料コンテンツ利用 |
| 9 有料の映像配信サービス | 17 その他() |
| 10 Web ブラウジング(ホームページの閲覧など) | |

問6 インターネットを通じて現在利用しているサービス



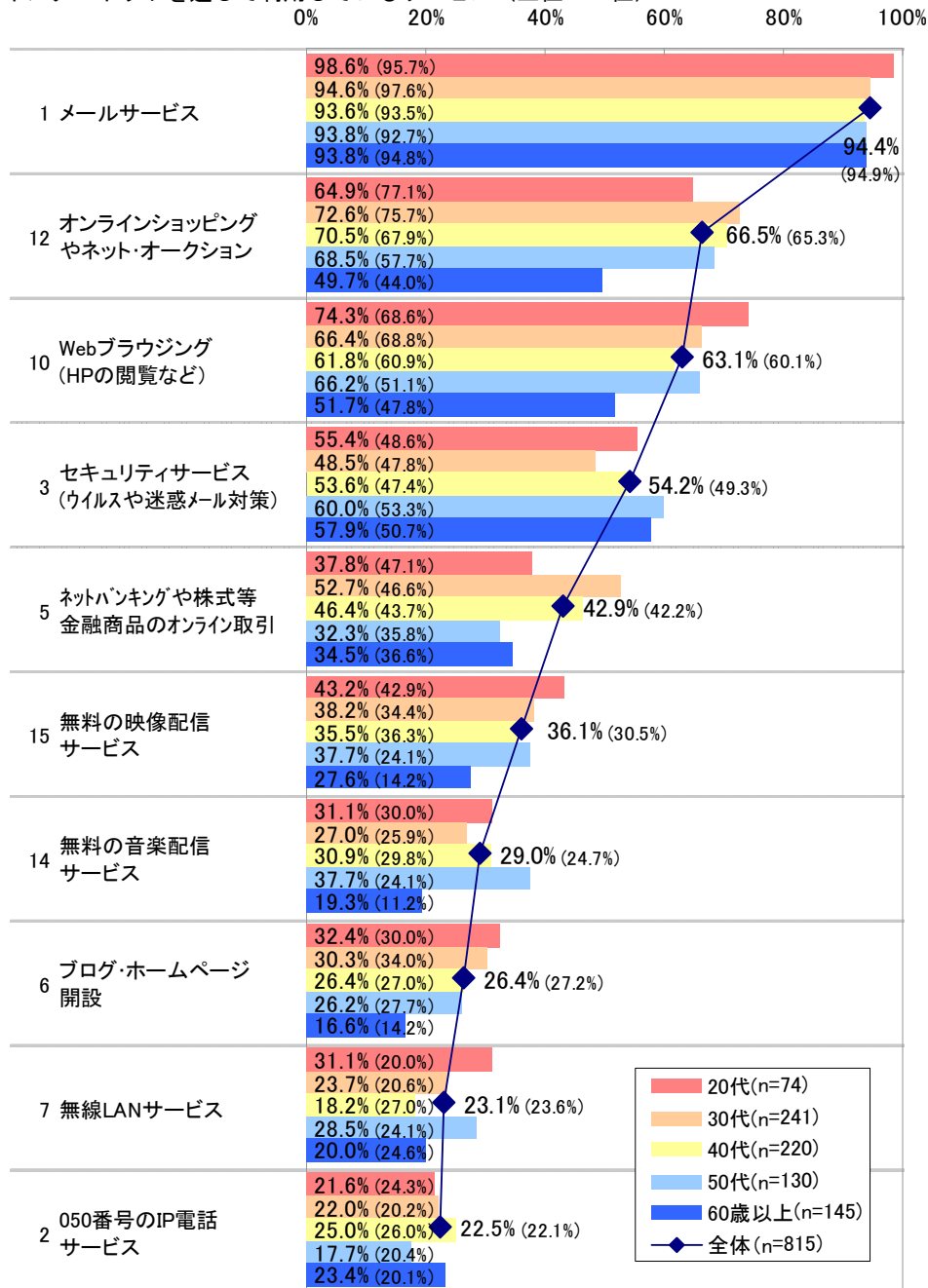
【その他】

- ・ スカイプ (5件)

○【年代別】インターネットを通じて利用しているサービス

- ◆年代別でみると、「1 メールサービス」はどの年代でも同じくらいの割合で利用されている。高年齢層で利用率が高くなっているのは「3 セキュリティサービス（ウイルスや迷惑メール対策）」で、若年層で利用率が高いのは「15 無料の映像配信サービス」、「6 ブログ・ホームページ開設」となっている。
- ◆「5 ネットバンキングや株式等金融商品のオンライン取引」は、「30代」（52.7%）・「40代」（46.4%）の中年層に多く利用されている。
- ◆「12 オンラインショッピングやネット・オークション」、「10 Webブラウジング（HPの閲覧など）」では、他の年代に比べると「60歳以上」の割合は低いが、昨年度（H20）の同年代と比較するといずれも4～6ポイント程度増加している。

【年代別】インターネットを通じて利用しているサービス（上位10位）



※（ ）内%数値はH20の%数値

※全体(n=815)には、年齢無回答者5名を含む

(7) インターネットを通じて現在利用している映像配信サービス

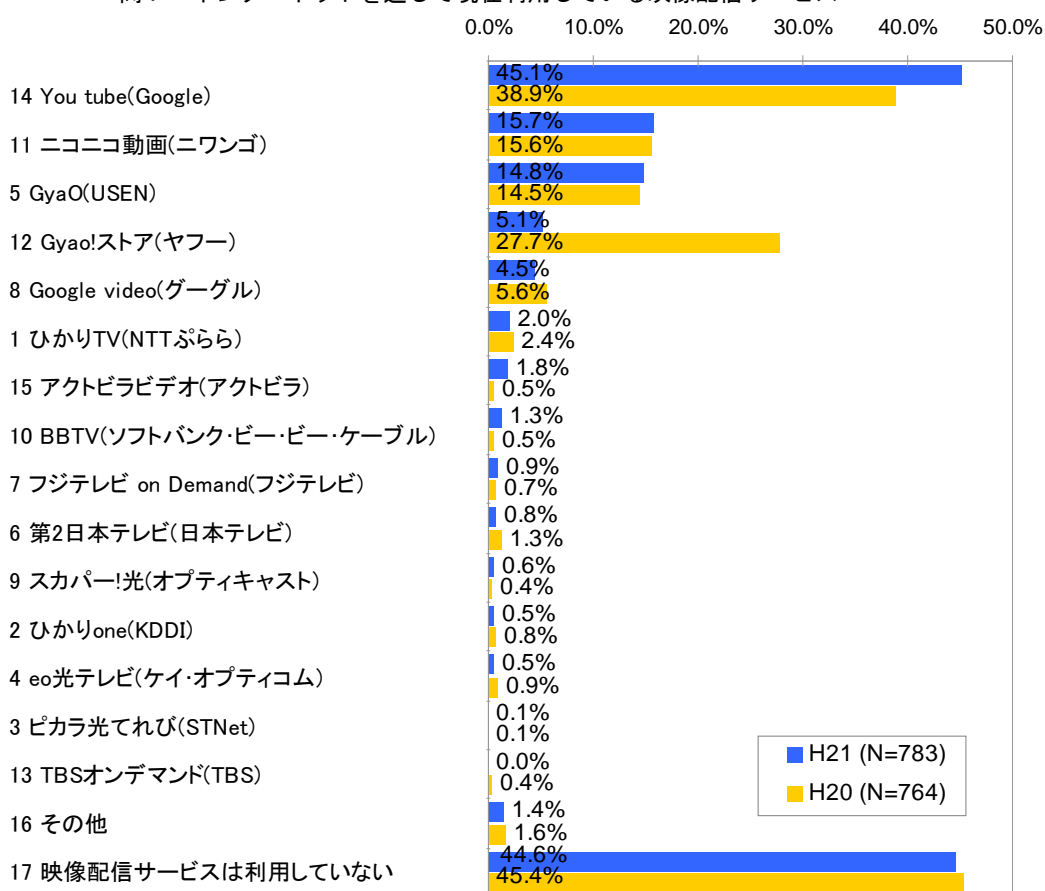
- ◆利用している映像配信サービスでは、「14 You tube (ユーチューブ)」が45.1%に達している。次いで、「11 ニコニコ動画 (ニワンゴ)」(15.7%)、「5 GyaO (USEN)」(14.8%)と続く。
- ◆昨年度 (H20) は「17 映像配信サービスは利用していない」が最も多かったが、本年度は「14 You tube (ユーチューブ)」の利用が最も多く、無料サービスを中心にインターネットを通じた映像配信サービスの利用機会が増えている。

問7 現在、インターネットを通じて、映像配信サービスを利用していますか。

あてはまるものをすべて選択してください。

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1 ひかりTV (NTTぷらら) | 10 BBTB (ソフトバンク・ビー・ビー・ケーブル) |
| 2 ひかりone (KDDI) | 11 ニコニコ動画 (ニワンゴ) |
| 3 ピカラ光てれび (STNet) | 12 GyaO!ストア (ヤフー) |
| 4 eo光テレビ (ケイ・オプティコム) | 13 TBSオンデマンド (TBS) |
| 5 GyaO (USEN) | 14 You tube (ユーチューブ) |
| 6 第2日本テレビ (日本テレビ) | 15 アクトビラビデオ (アクトビラ) |
| 7 フジテレビ on Demand (フジテレビ) | 16 その他 () |
| 8 Google video (グーグル) | 17 映像配信サービスは利用していない |
| 9 スカパー!光 (オプティキャスト) | |

問7 インターネットを通じて現在利用している映像配信サービス



※「12 GyaO!ストア」は、H20では「Yahoo!動画」と記載

【その他】の主な内容

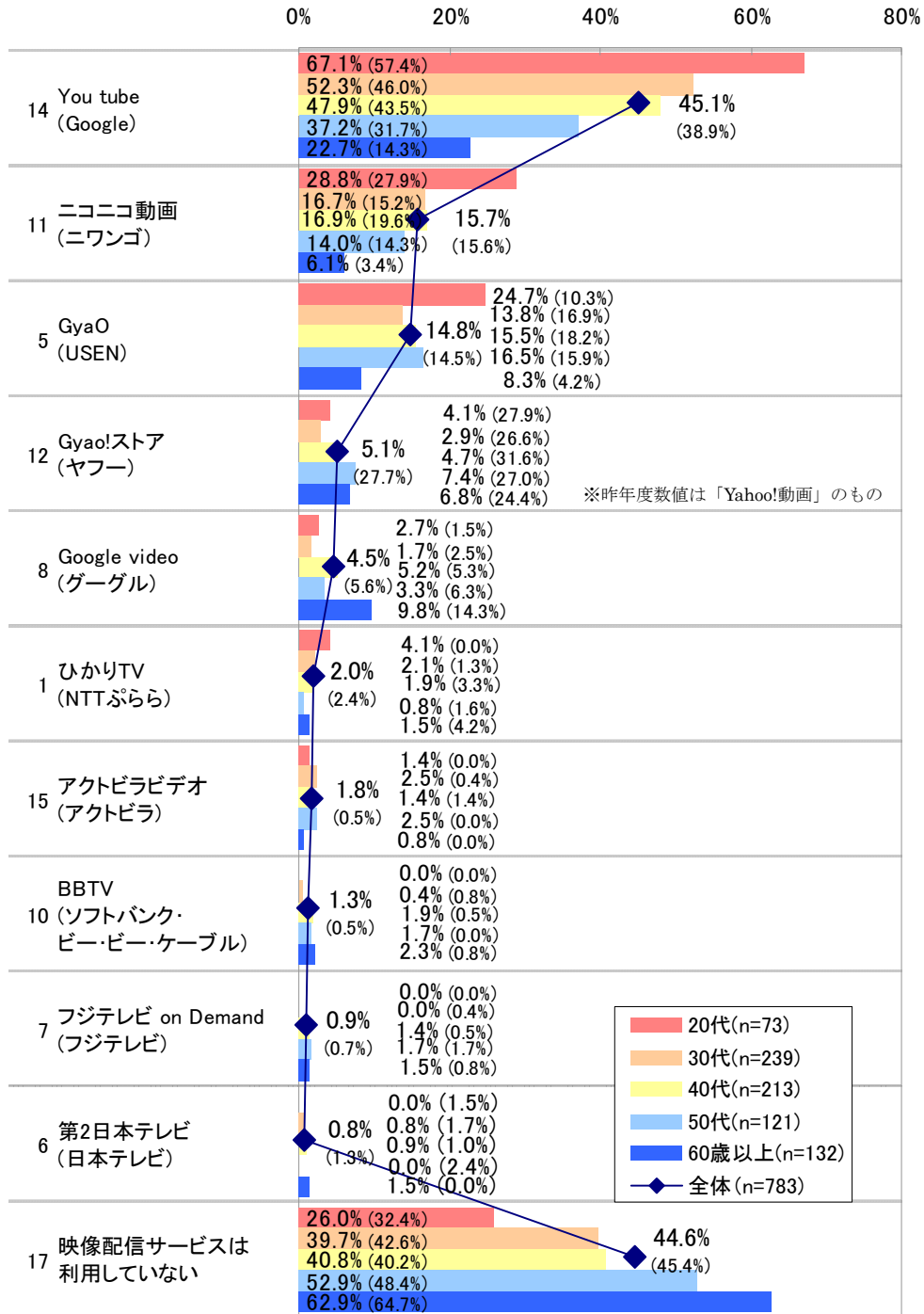
- NHKオンデマンド (1件)
- プロ野球中継 (ヤフー) (1件)
- DMM.com (1件)
- 東映 (1件)
- Veoh (1件)
- MegaVideo (1件)

○【年代別】インターネットを通じて利用している映像配信サービス

◆年代別にみると、「17 映像配信サービスは利用していない」の回答は、「20代」が26.0%に対し、「60歳以上」では62.9%と、映像配信サービス利用者は、若い人ほど利用割合が高くなっている。

◆昨年度（H20）と比較すると、映像配信サービス利用者の中では割合が少ない「60歳以上」でも、上位3サービスでは昨年度よりも増加している傾向がみられる。

【年齢別】 インターネットを通じて現在利用している映像配信サービス（上位10位）



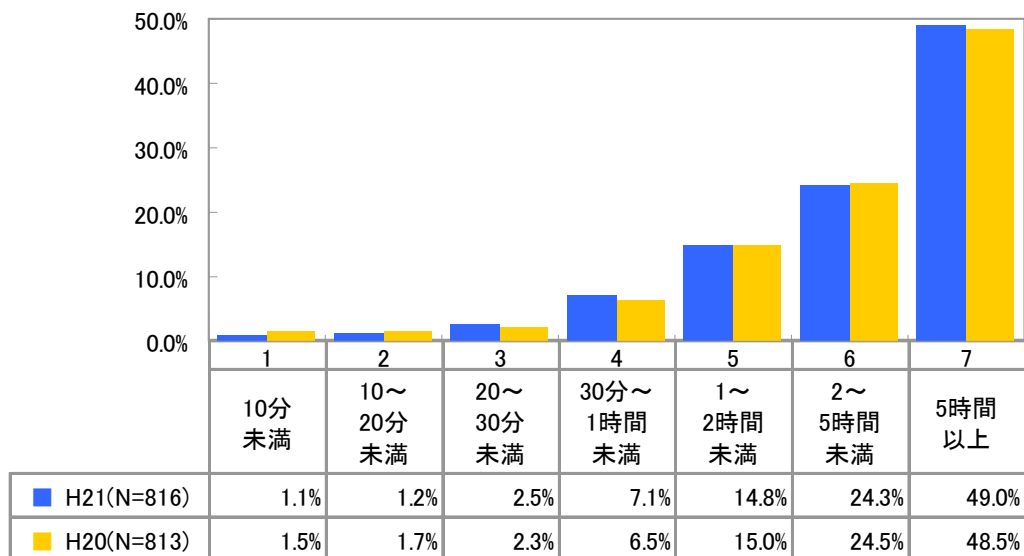
(8) 1週間あたりのインターネットの利用時間

- ◆1週間あたりの利用時間は、ほぼ半数（49.0%）が「7 5時間以上」と回答している。次いで、「6 2時間以上5時間未満」が24.3%、「5 1時間以上2時間未満」が14.8%と続いている。
- ◆利用時間の傾向としては、昨年度（H20）とほとんど差異がない。

問8 1週間あたりのインターネットの利用時間を1つ選択してください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 10分未満 | 5 1時間以上2時間未満 |
| 2 10分以上20分未満 | 6 2時間以上5時間未満 |
| 3 20分以上30分未満 | 7 5時間以上 |
| 4 30分以上1時間未満 | |

問8 1週間あたりのインターネットの利用時間



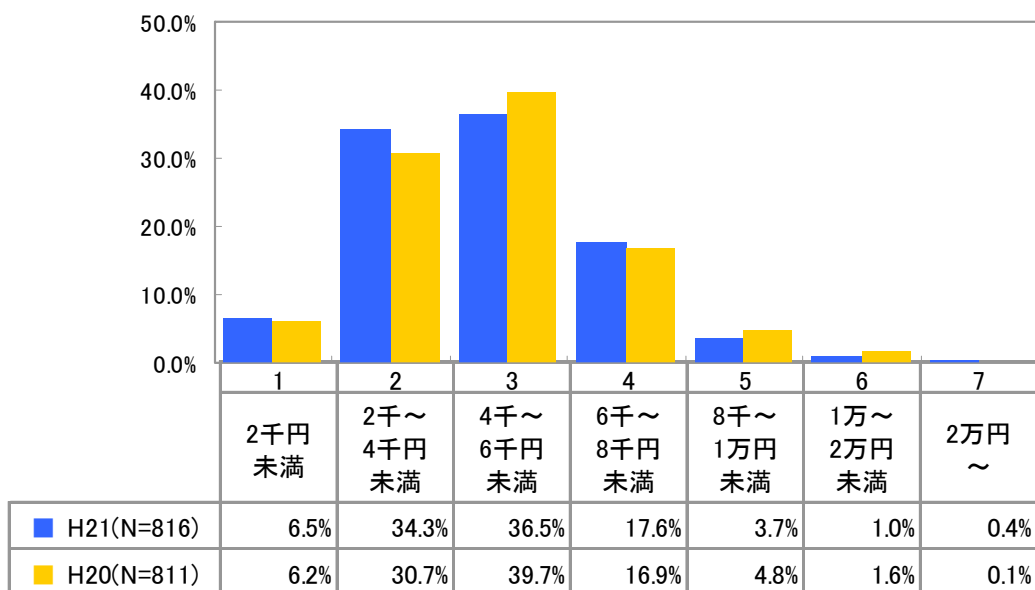
(9) 1ヶ月あたりのインターネットの利用料

- ◆1ヶ月あたりの利用料金は、「3 4,000円～6,000円未満」(36.5%)と「2 2,000円～4,000円未満」(34.3%)が主な利用料金帯となっている。
- ◆昨年度(H20)と比較すると「3 4,000円～6,000円未満」は3.2ポイント減少しているのに対し、「2 2,000円～4,000円未満」は3.6ポイント増加しており、全体的に低下傾向がみられる。

問9 1ヶ月あたりのインターネットの利用料(基本料金を含む総払額)を1つ選択してください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 2,000円未満 | 5 8,000円～10,000円未満 |
| 2 2,000円～4,000円未満 | 6 10,000円～20,000円未満 |
| 3 4,000円～6,000円未満 | 7 20,000円～ |
| 4 6,000円～8,000円未満 | |

問9 1ヶ月あたりのインターネットの利用料



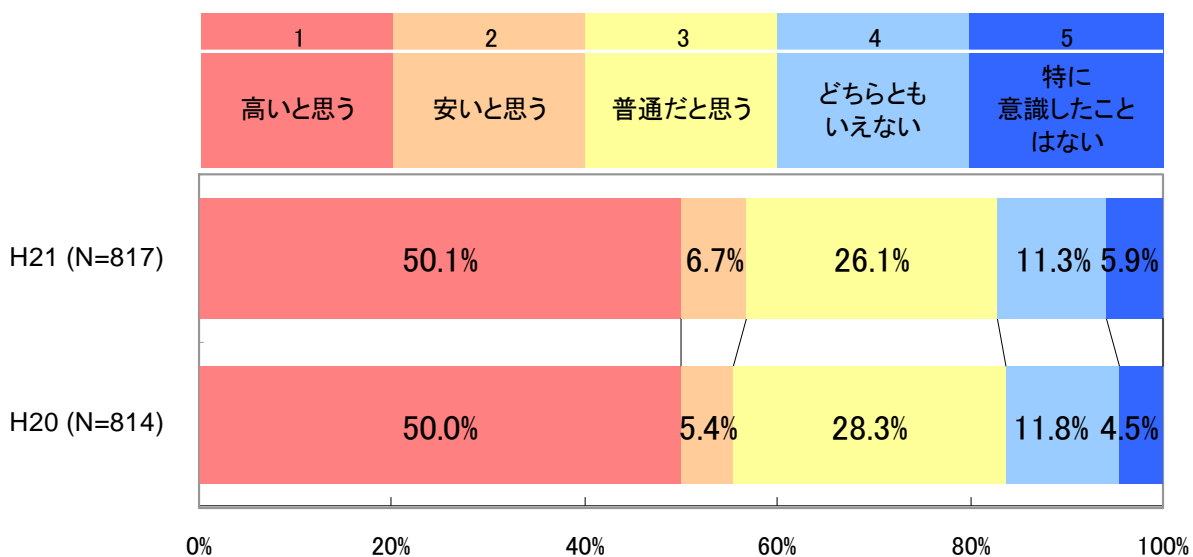
(10) インターネットに係る料金についての考え

- ◆インターネットの料金については、「1 高いと思う」との回答が50.1%と半数でもっとも多い。次いで「3 普通だと思う」が26.1%、「4 どちらともいえない」が11.3%と続いている。
- ◆昨年度（H20）と比較すると、「3 普通だと思う」が2.2ポイント減少しているものの、全体的な構成比としては大きな変化はない。

問10 インターネットに係る料金について、どのようにお考えですか。次のうち、最もあてはまるものを1つ選択してください。

- 1 高いと思う
- 2 安いと思う
- 3 普通だと思う
- 4 どちらともいえない
- 5 特に意識したことはない

問10 インターネットに係る料金についての考え



2. フィルタリングについて

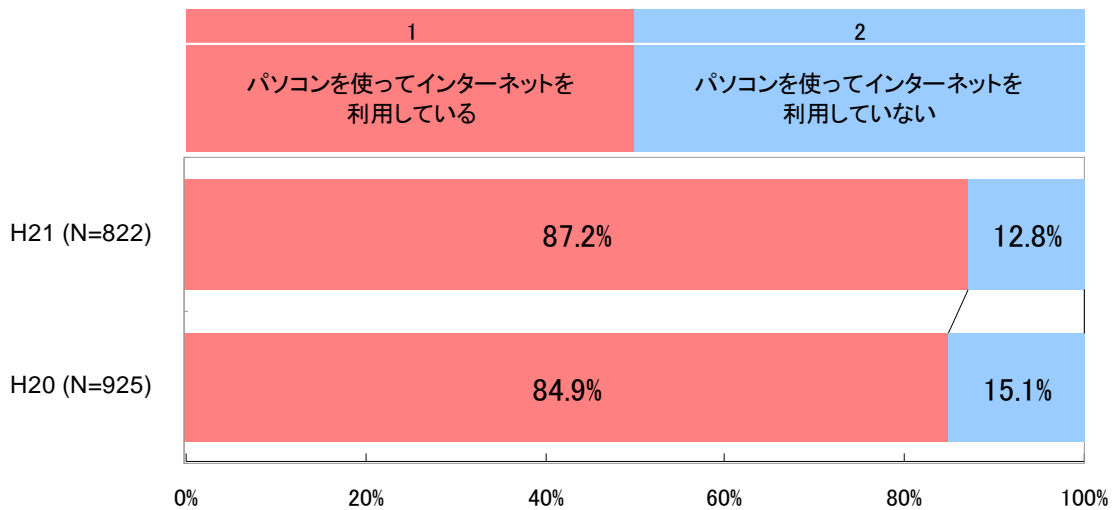
(1) 自宅でのパソコンを使ったインターネットの利用状況

◆自宅で「パソコンを使ってインターネットを利用している」割合は87.2%であり、昨年度（H20）と比較すると2.3ポイント増加している。

問11 あなたのご家庭では、ご自宅でパソコンを使ってインターネットを利用していますか。
あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 パソコンを使ってインターネットを利用している → 問12へ
- 2 パソコンを使ってインターネットを利用していない → 問15へ

問11 自宅でのパソコンを使ったインターネットの利用状況



(2) フィルタリングソフトやフィルタリングサービスの利用状況

- ◆18歳未満の子どものフィルタリングサービスの利用状況について、「1 利用している」のは全体の13.5%で、「2 子どもがパソコンでインターネットを利用するが、フィルタリングは利用したことがない」は44.0%となっている。
- ◆低年齢の子どもほど「4 子どもにはパソコンでインターネットを使わせていない」傾向が強く、「就学前の子ども」は76.0%、「小学校低学年」では41.4%が未利用だった。
- ◆子どもの年代別にみると、パソコンでインターネットを利用している子どものうち、フィルタリングサービスを最も利用しているのは「中学生」(30.8%)で、次いで「小学校高学年」(25.8%)となっている。一方、「小学校低学年」は17.5%と低い利用率となっている。
- ◆昨年度(H20)と比較すると、フィルタリングサービスを「1 利用している」子どもは、全体では4ポイント減少している。

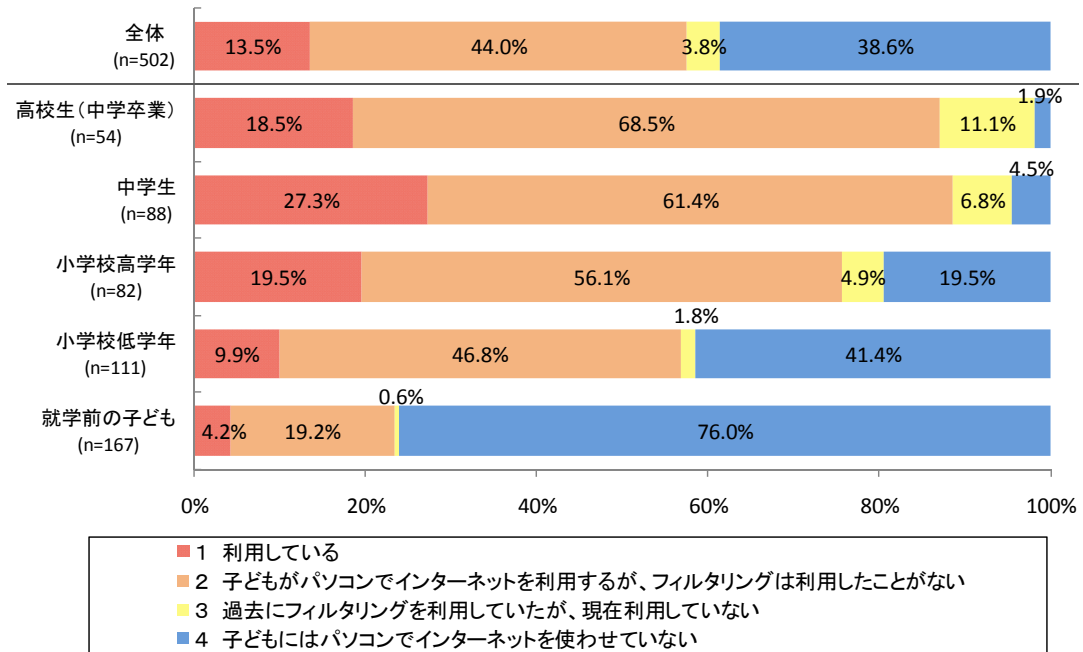
(18歳未満のお子様がいいらっしゃる方にお聞きます。それ以外の方は問19へお進みください。)

問12 お子様が使用する自宅のパソコンで、フィルタリングソフトやインターネット・サービスプロバイダ等が提供するフィルタリングサービスを利用していますか。
あてはまるものを選択してください。(お子様が複数いらっしゃる場合は、複数選択可)

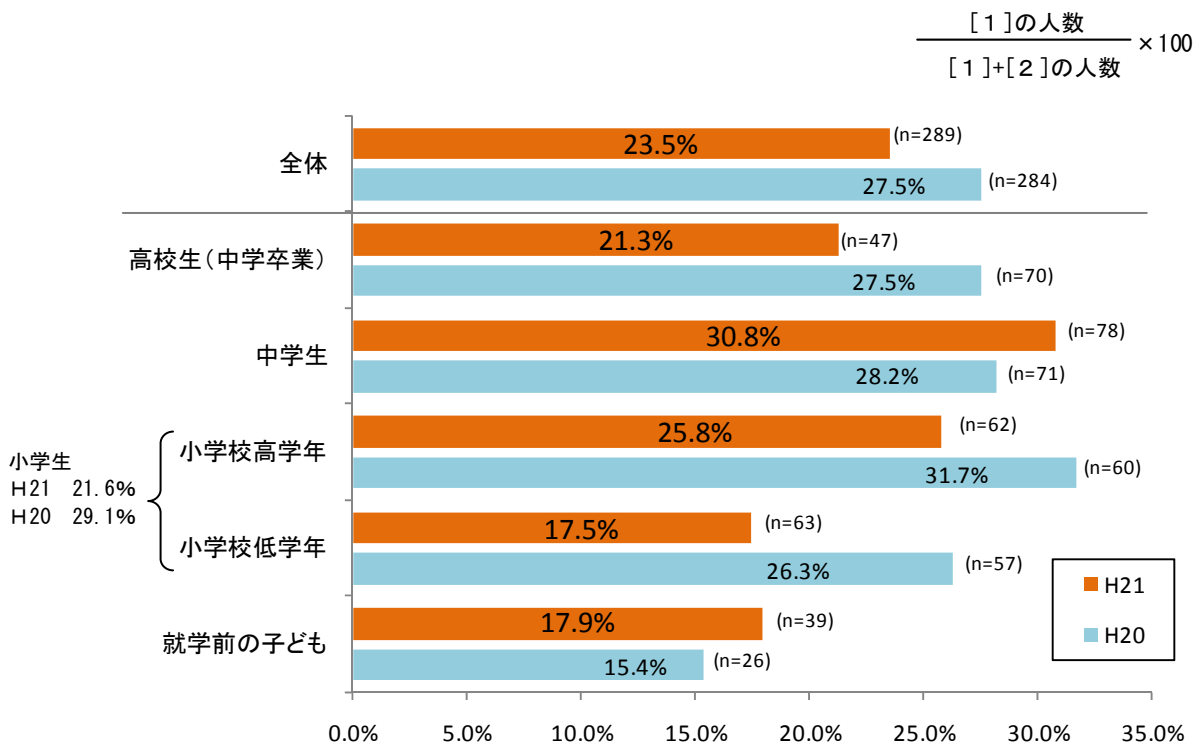
	1	2	3	4	5
(お子様の学年)	利用している	子どもがパソコンでインターネットを利用するが、フィルタリングは利用したことがない	過去にフィルタリングを利用していたが、現在利用していない	子どもにはパソコンでインターネットを使わせていない	該当する学年の子どもはいない
A.就学前	1	2	3	4	5
B.小学校低学年	1	2	3	4	5
C.小学校高学年	1	2	3	4	5
D.中学生	1	2	3	4	5
E.高校生(中学卒業)	1	2	3	4	5

→問12 (お子様の学年) A~E で選択肢「2」を1つでも選択した方は問13へ、それ以外の方は問14へ

問12 フィルタリングソフトやフィルタリングサービスの利用状況



子どもがパソコンでインターネットを利用している延べ回答数（選択肢1と2の合算値）に占める
フィルタリングの利用状況



(3) フィルタリングソフトを利用していない理由

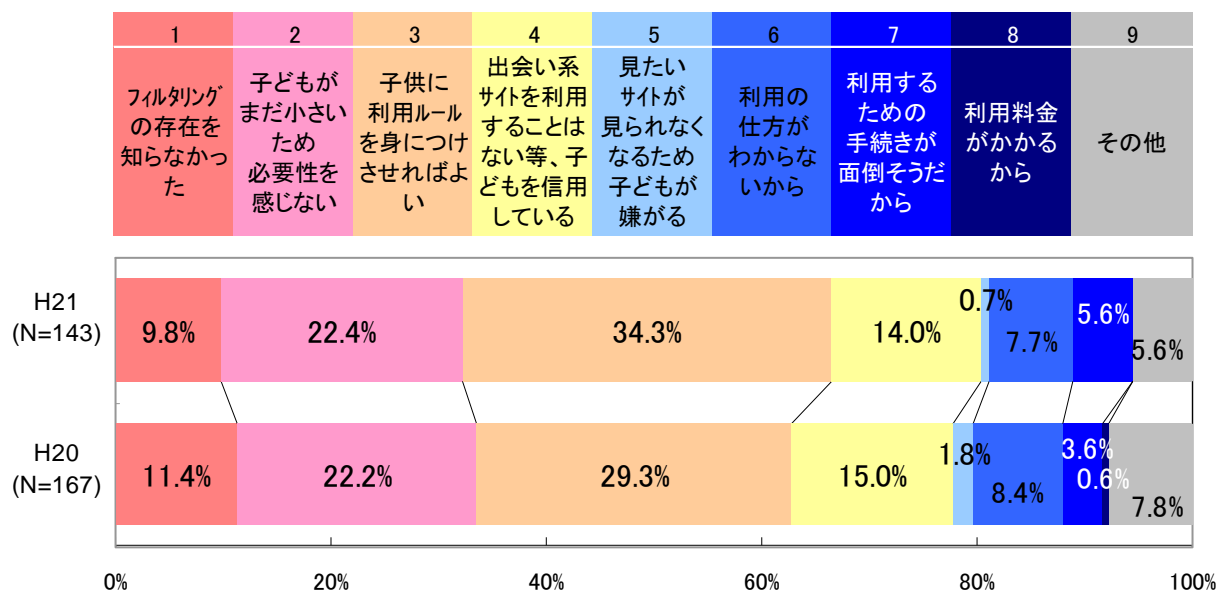
- ◆ フィルタリングソフトを利用していない理由は、「3 親子でコミュニケーションをとり、利用のルールやマナーを身につけさせればよいと思うから」が34.3%と最も高い。次いで「2 子どもがまだ小さいため、必要性を感じないから」(22.4%)、「4 出会い系サイトを利用することはない等、子どもを信用しているから」(14.0%)となっている。
- ◆ 昨年度(H20)と比較すると、「3 親子でコミュニケーションをとり、利用のルールやマナーを身につけさせればよいと思うから」という理由が5.0ポイント増加している。
- ◆ 「1 フィルタリングの存在を知らなかった」は9.8%に留まり、昨年度に比べて認知率は高まっている。

(問12 (お子様の学年) A~Eで選択肢「2」を1つでも選択した方にお聞きします)

問13 フィルタリングを利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものを1つ選択してください

- 1 フィルタリングの存在を知らなかったから
- 2 子どもがまだ小さいため、必要性を感じないから
- 3 親子でコミュニケーションをとり、利用のルールやマナーを身につけさせればよいと思うから
- 4 出会い系サイトを利用することはない等、子どもを信用しているから
- 5 見たいサイトが見られなくなるため、子どもが嫌がるから
- 6 利用の仕方がわからないから
- 7 利用するための手続きが面倒そうだから
- 8 利用料金がかかるから
- 9 その他 ()

問13 フィルタリングソフトを利用していない理由



【その他】の主な内容

- ・ 今後導入する予定 (3件)
- ・ 親が見ている前でしか使わせていないから (5件)

(4) フィルタリングを利用しなくなった理由

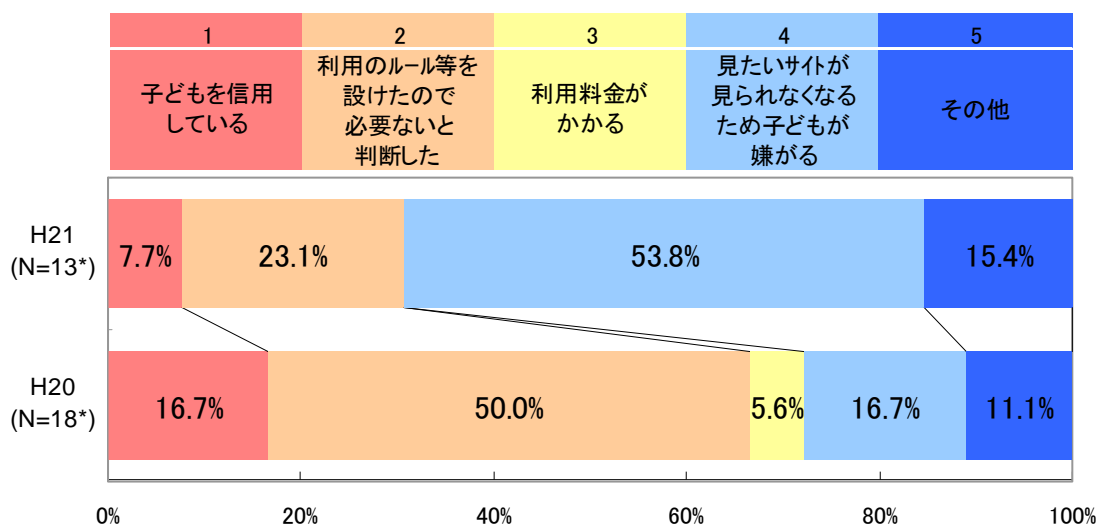
◆フィルタリングを利用しなくなった理由については、サンプル数が少ないため参考値に留まるが、「4 見たいサイトが見られなくなるため、子どもが嫌がるから」が53.8%と半数以上を占めている。

(問12で(お子様の学年)A~Eで選択肢「3」を1つでも選択した方にお聞きます。それ以外の方はP.7の問15へ)

問14 フィルタリングを利用しなくなった理由は何ですか。あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 子どもを信用しているから
- 2 利用のルール等を設けたので、必要ないと判断したから
- 3 利用料金がかかるから
- 4 見たいサイトが見られなくなるため、子どもが嫌がるから
- 5 その他 ()

問14 フィルタリングソフトを利用しなくなった理由



※サンプル数が極少のため、参考値

【その他】の主な内容

- フィルタリングによってパソコン操作が複雑かつ重くなる (1件)
- 親が使いたい時に、フィルタリングにかかってサイトが見られない事が多いため (1件)

(5) 販売店の店員からのフィルタリングの説明の有無

- ◆”新規契約”では7割の人が、契約締結の際に「(フィルタリングに関する)リーフレット等の配布や説明を受けた」と回答している。
- ◆一方で、「2 リーフレット等の配付や説明を受けていない」は”新規契約”で29.7%、”機種変更”にいたっては50.0%に上っており、”機種変更”時の説明が徹底されていないことが分かった(ただし、サンプル数が少ないため参考値)。

(18歳未満のお子様がいいらっしゃる方にお聞きます。)

18歳未満のお子様がいいらっしゃらない方はP. 8の間19へ)

問15 あなたは、平成21年2月から平成22年1月までの間、お子様がお使いになる携帯電話の新規契約時又は機種変更時に、販売店の店員からフィルタリングに関するリーフレット等の配付や説明を受けましたか。

あてはまるものを A. 新規契約時、B. 機種変更時 それぞれから1つずつ選択してください。

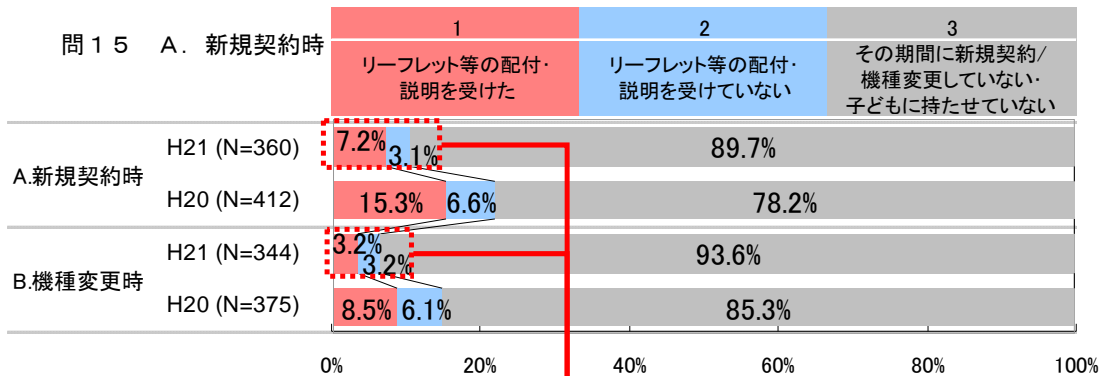
なお、ご記憶であれば、ご契約された時期及び店名等(平成21年9月頃ドコモショップ〇〇店、〇〇電気〇〇支店、au携帯電話売り場など)をご記入下さい。

A. 新規契約時

- 1 リーフレット等の配付や説明を受けた (ご契約時期:平成 年 月 日にて)
- 2 リーフレット等の配付や説明を受けていない (ご契約時期:平成 年 月 日にて)
- 3 その期間に新規契約はしていない・子どもには持たせていない

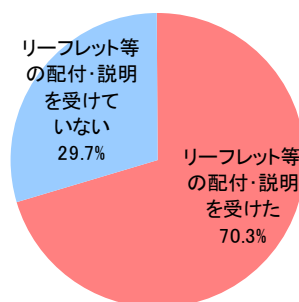
B. 機種変更時

- 1 リーフレット等の配付や説明を受けた (ご契約時期:平成 年 月 日にて)
- 2 リーフレット等の配付や説明を受けていない (ご契約時期:平成 年 月 日にて)
- 3 その期間に機種変更はしていない・子どもには持たせていない

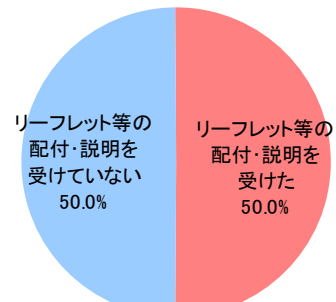


◆ 携帯電話の契約締結者ベースの割合(H21)

【A.新規契約時 N=37】



【B.機種変更時 N=22*】

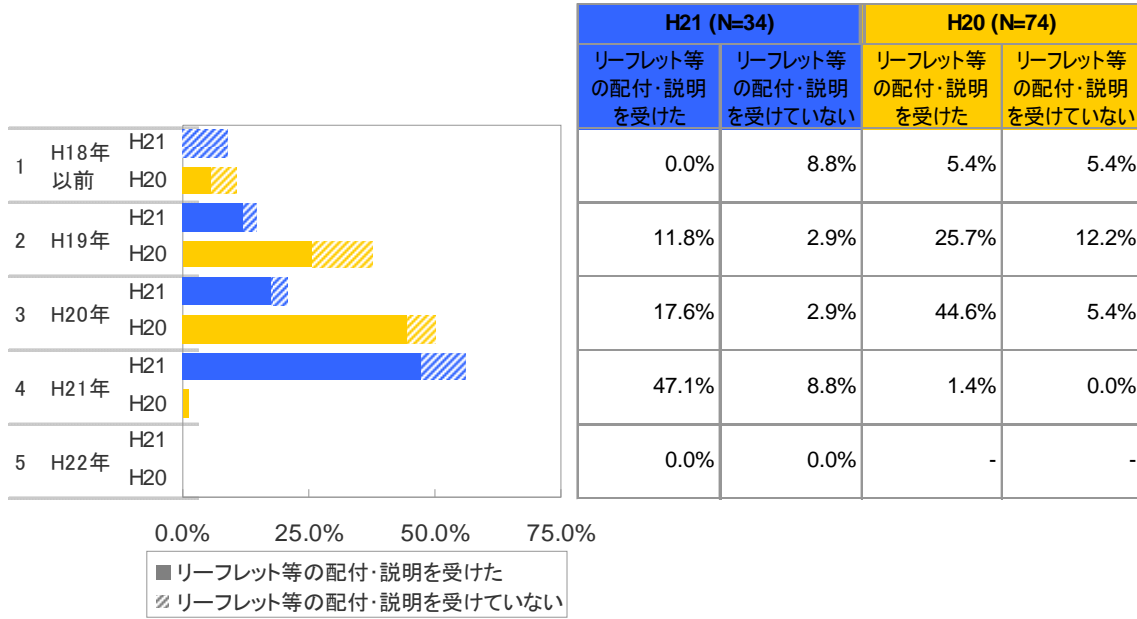


※サンプル数が極少のため、参考値

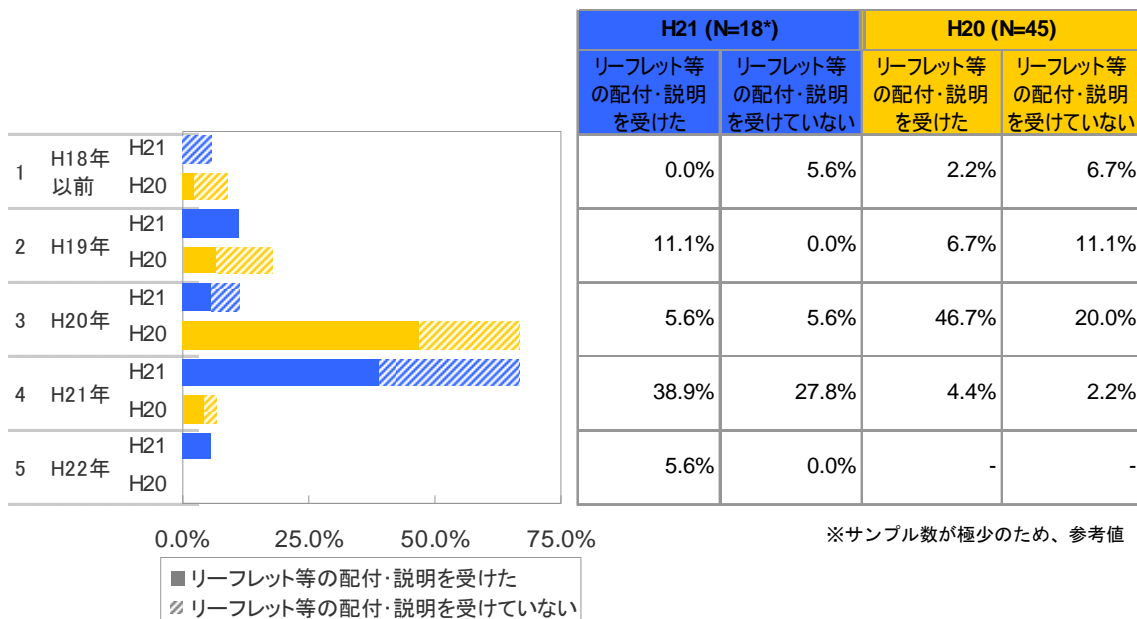
○【携帯電話契約時期】

- ◆18歳未満の子どもがいる世帯において、子ども携帯電話の契約時期で最も多かったのは”新規契約”、”機種変更”ともに「H21年」が最多となった。
- ◆契約締結の再「(フィルタリングに関する)リーフレット等の配付や説明を受けた」のは、”機種変更時”よりも”新規契約時”の方が多いたことが分かる。この傾向は昨年度（H20）と同様である。

問15 A. 新規契約時 契約時期



問15 B. 機種変更時 契約時期



※契約時期について未回答者がいるため、35頁の回答者数と一致していない。

(6) 子どもが使用する携帯電話での有害サイトアクセス制限サービスの利用状況

- ◆「1 利用している」子どもは、学年が上がるにつれて利用率が増加する傾向がみられる。「5 子どもに携帯電話を持たせていない」については、小さい子どもほど高い割合となっており、「就学前」は99.4%とほぼ全員だった。
- ◆インターネット接続可能な携帯電話を利用している子どもでは、「1 利用している」が全体で56.1%と半数が利用している。年代別では、「中学生」の利用率が最も高く、62.5%となっている。
- ◆昨年度（H20）と比較すると、「中学生」が16.1ポイント増、「高校生（中学卒業）」が23.8ポイント増加しており、中高生における利用率が伸びている。一方で、「小学生低学年・高学年」は利用率が下がっている。

（18歳未満のお子様がいいらっしゃる方にお聞きます）

問16 お子様が使用する携帯電話で、有害サイトアクセス制限サービス（フィルタリングサービス）を利用していますか。あてはまるものを選択してください。

（お子様が複数いらっしゃる場合は、複数選択可）

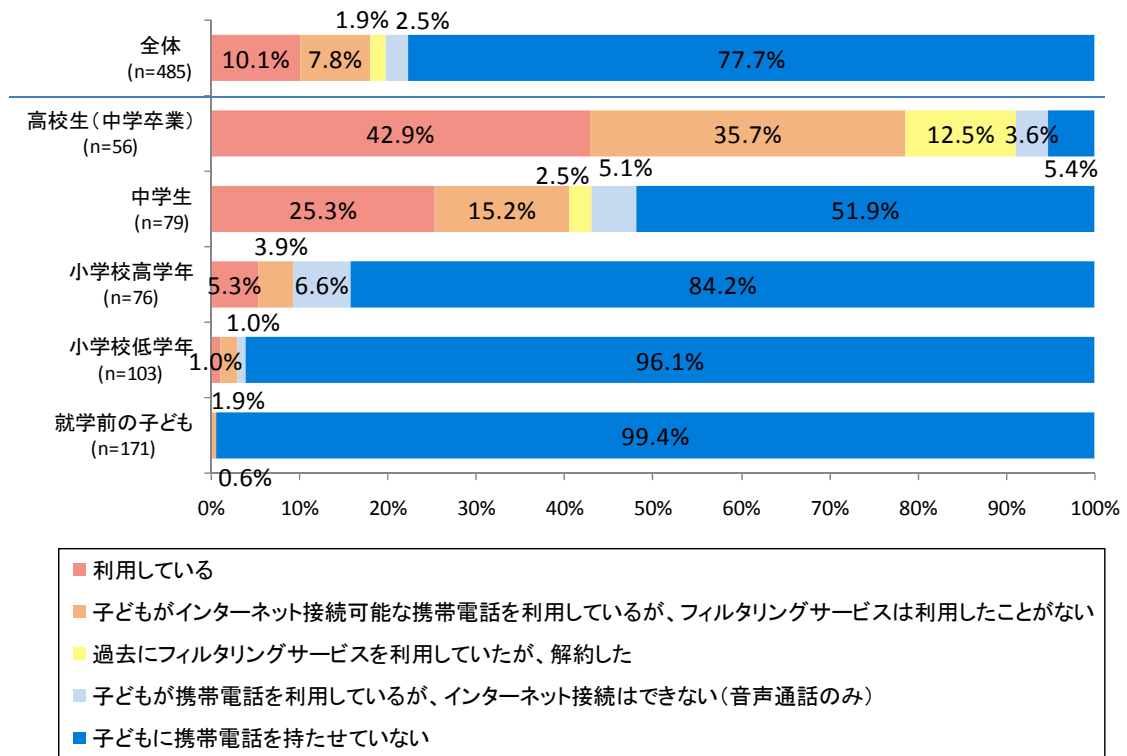
(お子様の学年)	1. 利用している	2. 子どもがインターネット接続可能な携帯電話を利用しているが、フィルタリングサービスは利用したことがない	3. 過去にフィルタリングサービスを利用していたが、解約した	4. 子どもが携帯電話を利用しているが、インターネット接続はできない(音声通話のみ)	5. 子どもに携帯電話を持たせていない	6. 該当する学年の子どもはいない
A.就学前	1	2	3	4	5	6
B.小学校低学年	1	2	3	4	5	6
C.小学校高学年	1	2	3	4	5	6
D.中学生	1	2	3	4	5	6
E.高校生(中学卒業)	1	2	3	4	5	6

→問16（お子様の学年）A～Eで選択肢「2」を1つでも選択した方は問17へ、

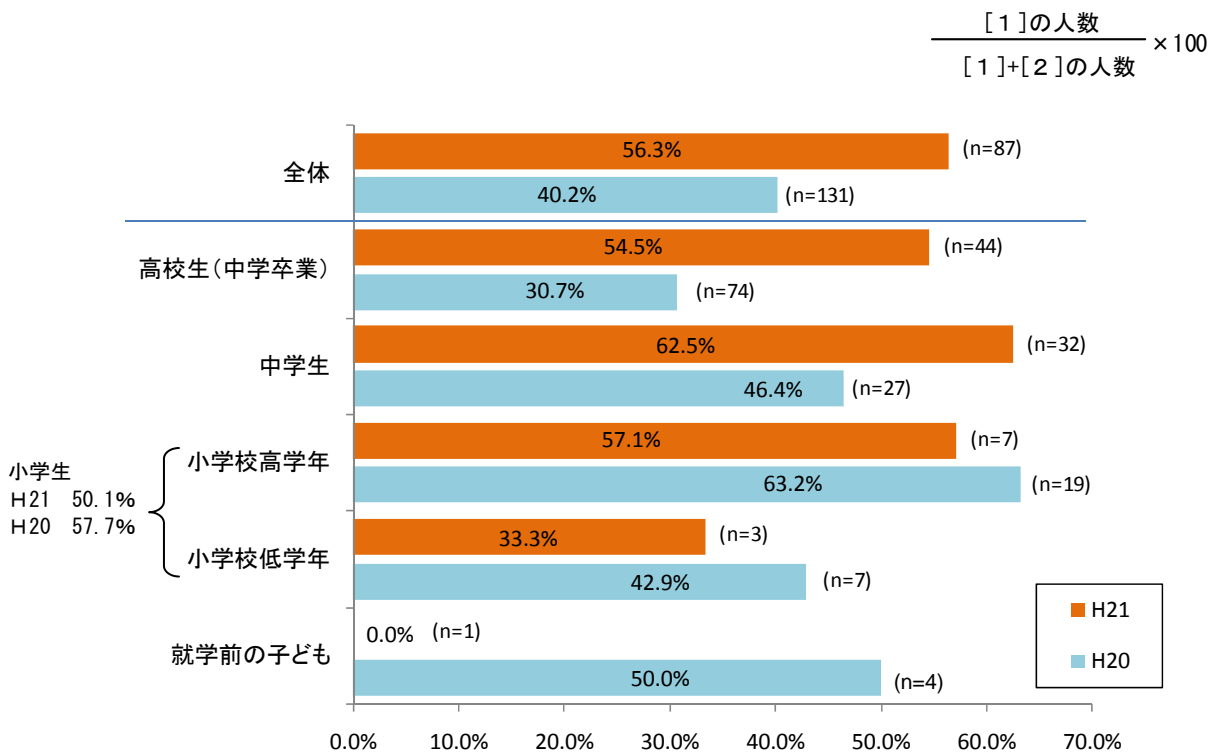
選択肢「3」を1つでも選択した方は問18へ、

それ以外の方は問19へ

問16 子どもが使用する携帯電話で有害サイトアクセス制限サービスの利用状況



インターネット接続可能な携帯電話を利用している子ども（選択肢1と2の合計をベース）のうち、有害サイトアクセス制限サービスの利用状況



(8) 有害サイトアクセス制限サービスを解約した理由

◆有害サイトアクセス制限サービスを解約した理由は、サンプル数が少ないため参考値に留まるが、もっとも多いのは「3 見たいサイトが見られないと子どもから言われたから」で半数以上を占めている。

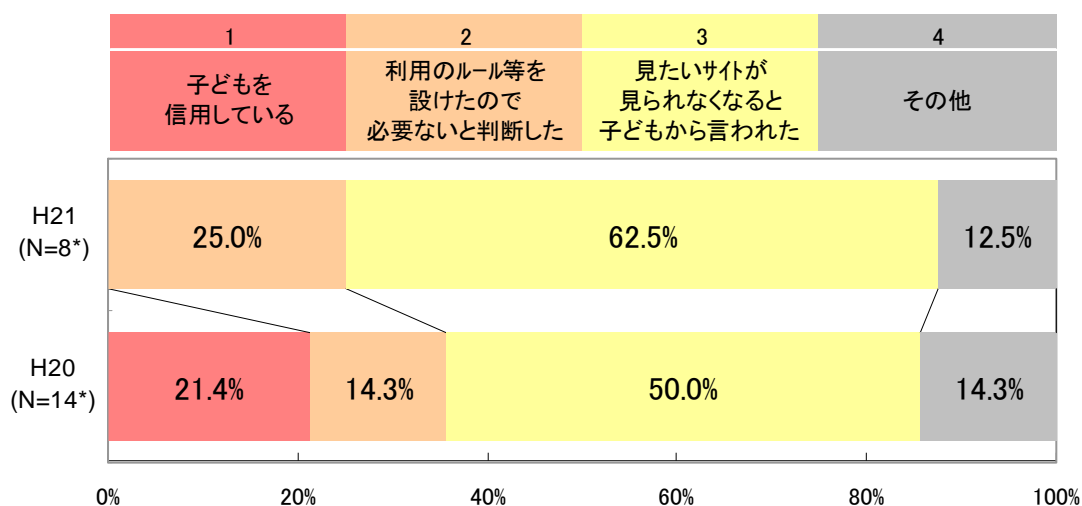
(問16で(お子様の学年)A～Eで選択肢「3」を1つでも選択した方にお聞きします。それ以外の方は問19へ)

問18 有害サイトアクセス制限サービス<フィルタリングサービス>を解約した理由は何ですか。

あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 子どもを信用しているから
- 2 利用のルール等を設けたので、必要ないと判断したから
- 3 見たいサイトが見られないと子どもから言われたから
→見たいサイトの具体名 ()
- 4 その他 ()

問18 有害サイトアクセス制限サービスを解約した理由



【見たいサイト】の具体名

- 子供からサイト名は聞いていない (3件)
- ヤフーなど普通のサイトさえ見れないと言われた (1件)
- ブログ、ホームページ、歌のダウンロードなどと言われた (1件)

【その他】の主な内容

- ほとんどのサイトが見られなかったため (1件)

(9) 「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」
(平成21年4月1日施行) 認知状況

- ◆平成21年4月1日に施行された「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」の認知状況について、「1 知っている」は31.6%、「2 知らない」は68.4%となっている。
- ◆昨年度(H20)と比較すると、「1 知っている」が1.7ポイント増加しており、法律の施行後の認知率に上昇傾向がみられる。

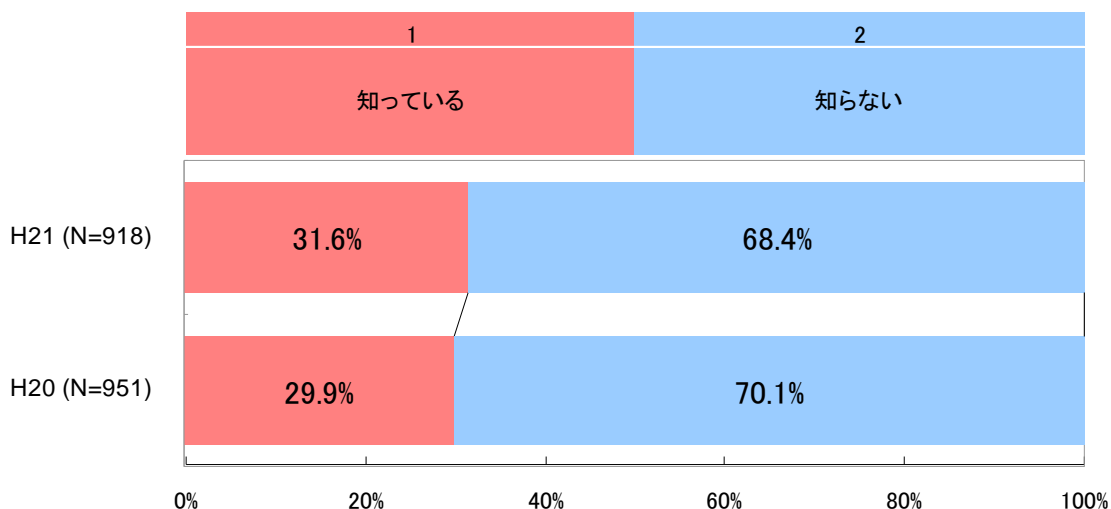
(全員の方にお聞きします)

問19 「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」(平成21年4月1日施行)では、18歳未満のお子様は携帯電話からのインターネット接続を契約する場合、保護者は、携帯電話端末の利用者が青少年であることを携帯電話事業者に申告する義務が規定されていますが、知っていましたか。あてはまるものを1つ選択してください。

1 知っている

2 知らない

問19 「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」
(平成21年4月1日施行) 認知状況



(10) 携帯電話の有害サイトアクセス制限サービス（フィルタリングサービス）について、
今後改善してほしい点

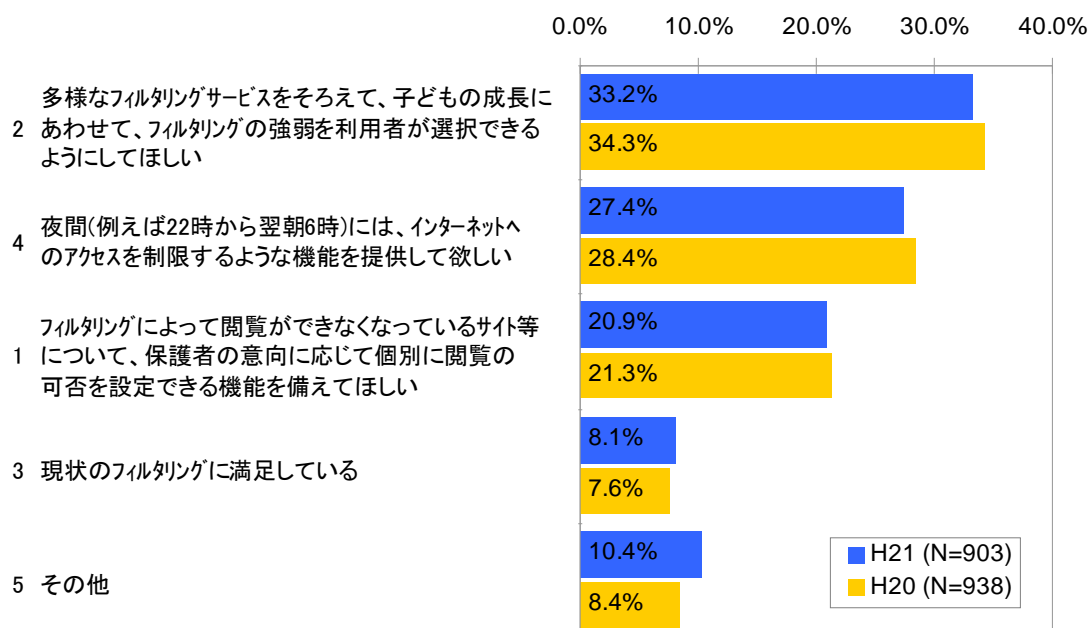
◆携帯電話の有害サイトアクセス制限サービスにおいて、今後改善してほしい点は、「2 多様なフィルタリングサービスをそろえて、子どもの成長にあわせて、フィルタリングの強弱を利用者が選択できるようにしてほしい」が最も多く 33.2%。次いで「4 夜間（例えば 22 時から翌朝 6 時）には、インターネットへのアクセスを制限するような機能を提供して欲しい」（27.4%）、「1 フィルタリングによって閲覧ができなくなっているサイト等について、保護者の意向に応じて個別に閲覧の可否を設定できる機能を備えてほしい」（20.9%）と続いている。

◆「その他」で多く寄せられた意見は、「有害サイト自体への規制強化が必要」（11件）、「フィルタリング強化にもっと力を入れるべき」（10件）となっている。

問 20 携帯電話の有害サイトアクセス制限サービス（フィルタリングサービス）について、今後改善してほしい点がありますか。あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 フィルタリングによって閲覧ができなくなっているサイト等について、保護者の意向に応じて個別に閲覧の可否を設定できる機能を備えてほしい。
- 2 多様なフィルタリングサービスをそろえて、子どもの成長にあわせて、フィルタリングの強弱を利用者が選択できるようにしてほしい
- 3 現状のフィルタリングに満足している
- 4 夜間（例えば 22 時から翌朝 6 時）には、インターネットへのアクセスを制限するような機能を提供して欲しい
- 5 その他（ ）

問 20 携帯電話の有害サイトアクセス制限サービス（フィルタリングサービス）について、
今後改善してほしい点



【その他】の主な内容

- 有害サイト自体への規制強化が必要（11件）
- フィルタリング強化にもっと力を入れるべき（10件）
- 18歳未満の持つ携帯電話には、インターネット機能自体必要ない（7件）
- 18歳未満の持つ携帯電話には、最初からすべての有害サイトへ行けないようにしてほしい（4件）
- フィルタリングは必要ない（5件）

3. 携帯電話の番号ポータビリティ（MNP）について

(1) 現在利用している携帯電話会社

- ◆現在利用している携帯電話会社は、「1 NTTドコモ」が45.4%、「2 KDDI（au、ツーカー）」が26.7%、「3 ソフトバンク」が21.5%となっている。
- ◆昨年度（H20）と比較すると、「3 ソフトバンク」の利用率が2.1ポイント増加し、「6 携帯電話・PHSは利用していない」の割合は2.1ポイント減少している。

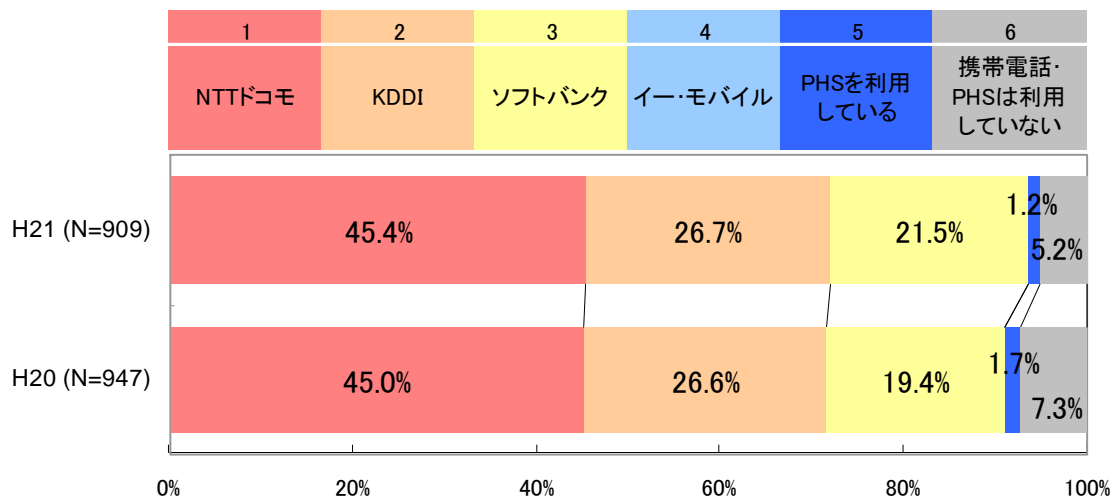
（全員の方にお聞きします）

問21 現在、どの携帯電話会社を利用していますか。あてはまるものを1つ選択してください。
（複数契約している場合は、主に利用しているものを選択してください）

<携帯電話会社>

- | | | |
|----------------------------|---|--------------------|
| 1 NTTドコモ | } | → 問22へ |
| 2 KDDI（au、ツーカー） | | |
| 3 ソフトバンク（旧ボーダフォン・旧J-PHONE） | | |
| 4 イー・モバイル | } | → 「4. あなたご自身について」へ |
| 5 PHSを利用している | | |
| 6 携帯電話・PHSは利用していない | | |

問21 現在利用している携帯電話会社



(2) 現在利用している携帯電話会社のこの1年間の印象の変化

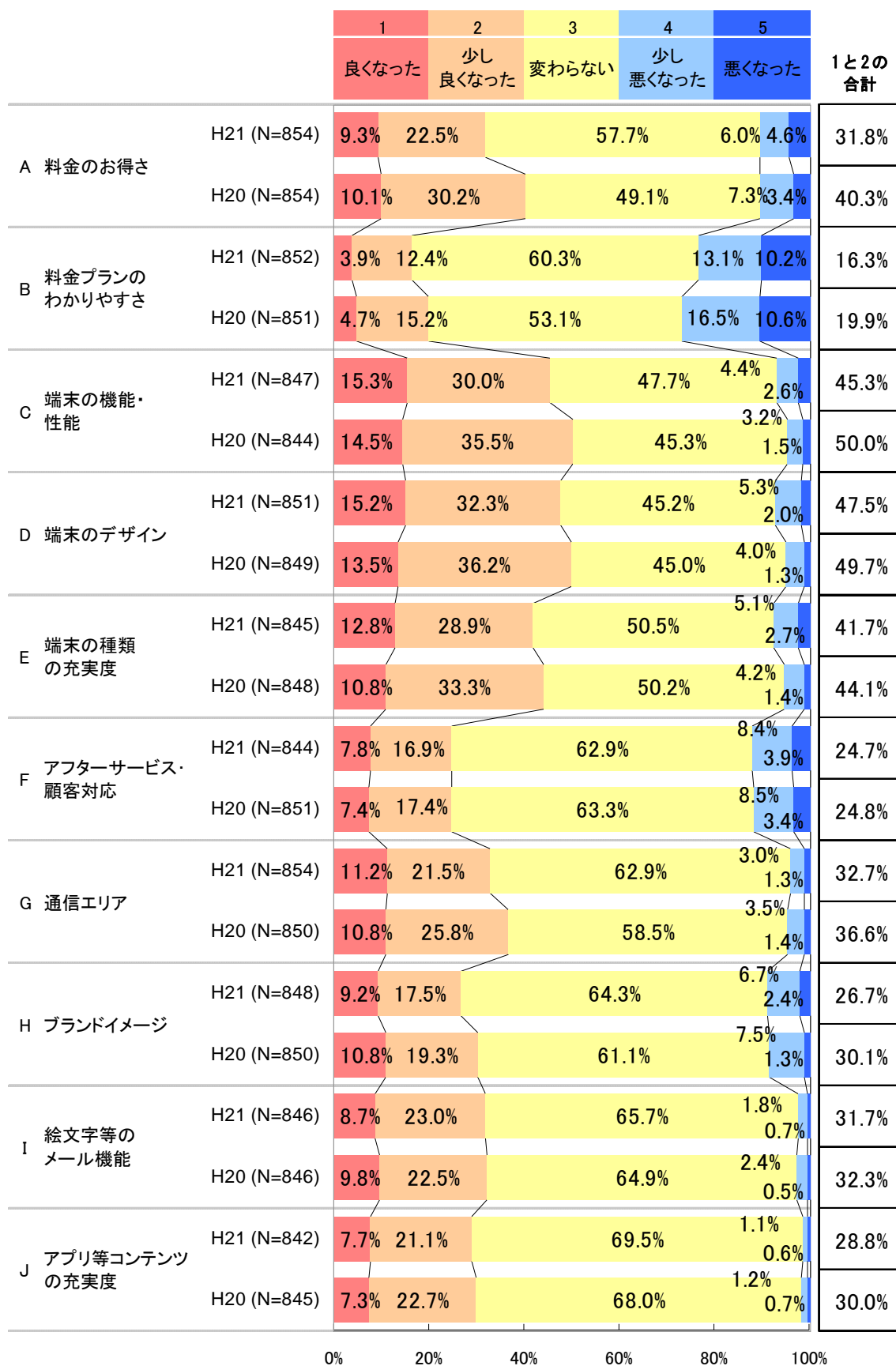
- ◆現在利用している携帯電話会社について、印象が「1 良くなった」と「2 少し良くなった」の割合の合計をみると、「D. 端末のデザイン」(47.5%)、「C. 端末の機能/性能」(45.3%)、「E. 端末の種類の充実度」(41.7%)となり、上位3つが端末に関する項目となっている。
- ◆一方、印象が「4 少し悪くなった」「5 悪くなった」の割合の合計では、「B. 料金プランのわかりやすさ」が最も高く23.3%に上っている。
- ◆昨年度(H20)と比較すると、全体的に携帯電話会社に対する好印象(「1 良くなった」と「2 少し良くなった」)の割合が減少している。特に「A. 料金のお得さ」の好印象の割合は8.5ポイント減と減少幅が最も大きい。

(問21で選択肢「1」～「4」を選択した方にお聞きします)

問22 現在利用している携帯電話会社の料金プラン、サービス等の印象についてこの1年間でどう変わりましたか。次の1～5で当てはまるものをそれぞれ1つずつ選択してください。

	1良くなった	2少し良くなった	3変わらない	4少し悪くなった	5悪くなった
A. 料金のお得さ	1	2	3	4	5
B. 料金プランのわかりやすさ	1	2	3	4	5
C. 端末の機能/性能	1	2	3	4	5
D. 端末のデザイン	1	2	3	4	5
E. 端末の種類の充実度	1	2	3	4	5
F. アフターサービス/顧客対応	1	2	3	4	5
G. 通信エリア	1	2	3	4	5
H. ブランドイメージ	1	2	3	4	5
I. 絵文字等のメール機能	1	2	3	4	5
J. アプリ等コンテンツの充実度	1	2	3	4	5

問2 2 現在利用している携帯電話会社のこの1年間の印象の変化



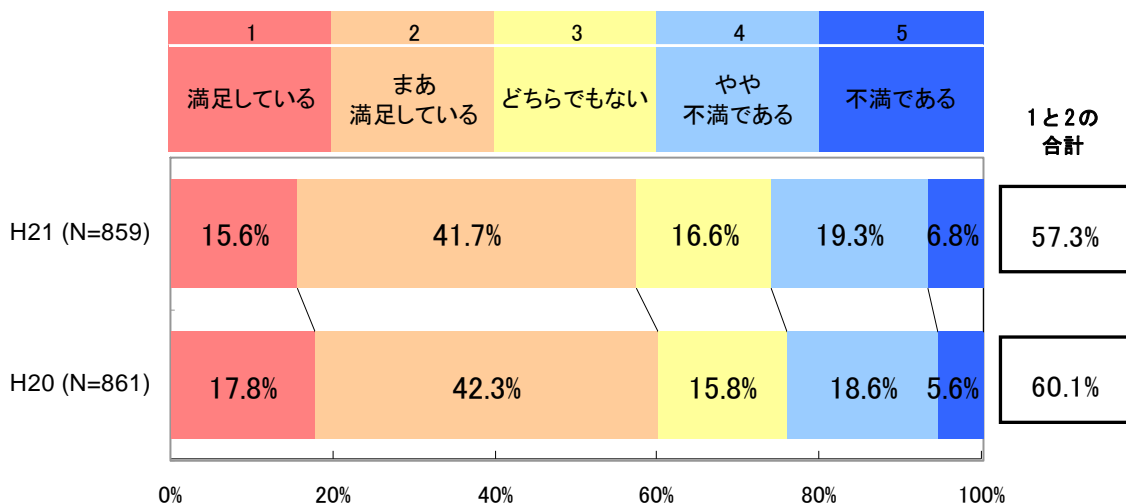
(3) 現在利用している携帯電話会社の満足度

- ◆現在利用している携帯電話会社の満足度では、「2 まあ満足している」が41.7%を占め、「1 満足している」(15.6%)と合わせると、57.3%と半数以上が満足と回答している。
- ◆昨年度(H20)と比較すると、「1 満足している」と「2 まあ満足している」の合計は2.8ポイント減少している。

問23 現在利用している携帯電話会社に満足していますか。あてはまるものを1つ選択してください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 満足している | 4 やや不満である |
| 2 まあ満足している | 5 不満である |
| 3 どちらでもない | |

問23 現在利用している携帯電話会社の満足度



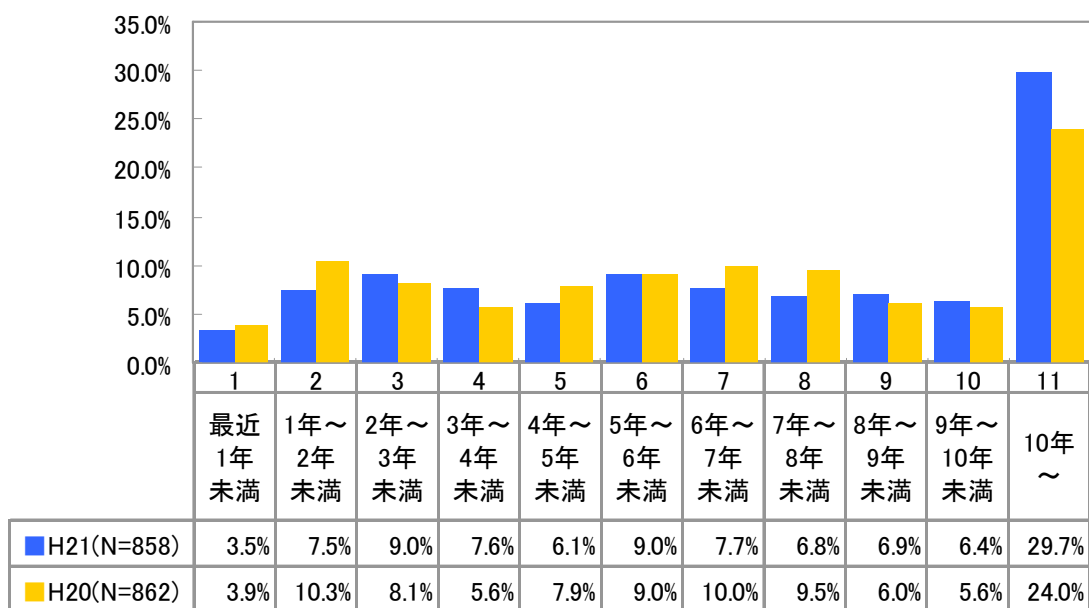
(4) 現在利用している携帯電話会社の利用年数

- ◆利用年数は、「11 10年以上」が最も多く29.7%となっている。
- ◆昨年度（H20）と比較すると、「11 10年以上」は5.7ポイント増加している。

問2 4 現在利用している携帯電話会社の利用年数を1つ選択してください。

- | | |
|------------|--------------|
| 1 最近1年未満 | 7 6年以上7年未満 |
| 2 1年以上2年未満 | 8 7年以上8年未満 |
| 3 2年以上3年未満 | 9 8年以上9年未満 |
| 4 3年以上4年未満 | 10 9年以上10年未満 |
| 5 4年以上5年未満 | 11 10年以上 |
| 6 5年以上6年未満 | |

問2 4 現在利用している携帯電話会社の利用年数



(5) 携帯電話の番号ポータビリティ導入前に携帯電話会社を変更した経験の有無

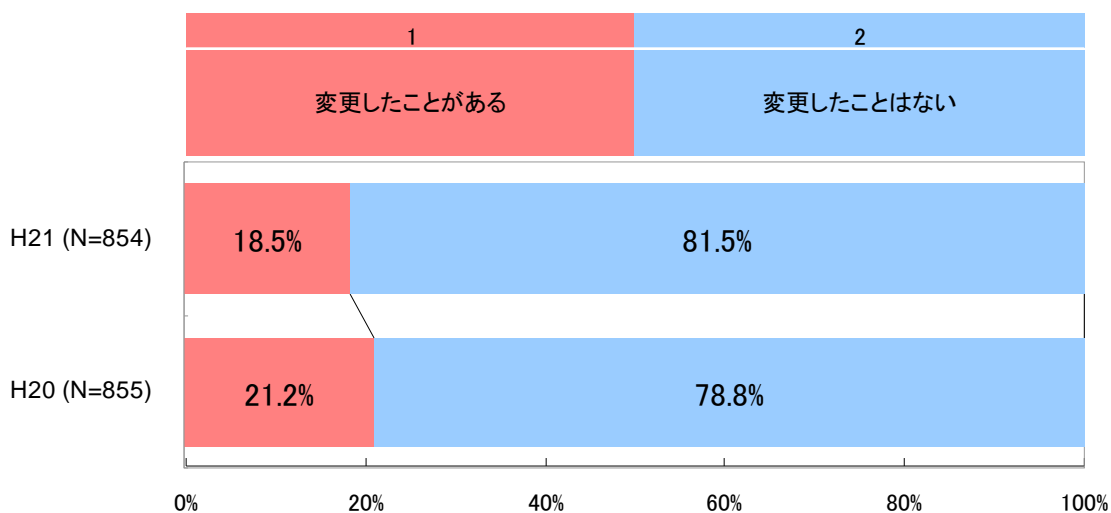
- ◆番号ポータビリティ導入前に携帯電話会社を「1 変更したことがある」人の割合は、18.5%であった。
- ◆昨年度（H20）と比較すると、「1 変更したことがある」の割合は2.7ポイント少ない。

問25 携帯電話の番号ポータビリティ（※）の導入時（2006年10月24日）前に携帯電話会社を変更したことがありますか。あてはまるものを1つ選択してください。

（※携帯電話会社を変更した場合に、電話番号はそのまま変更後の携帯電話会社のサービスを利用できることです。）

- 1 変更したことがある
- 2 変更したことはない

問25 携帯電話の番号ポータビリティ導入前に携帯電話会社を変更した経験の有無



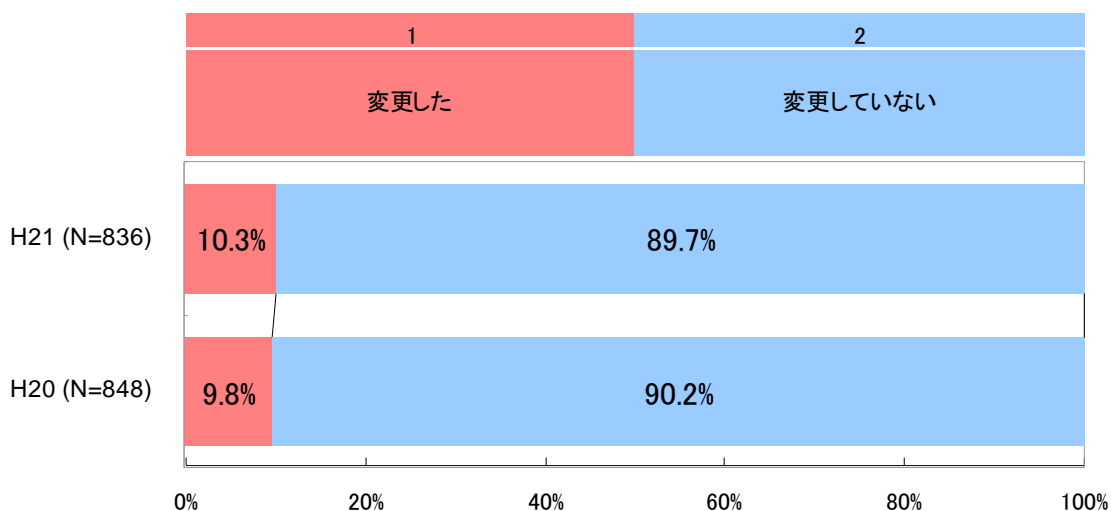
(6) 携帯電話の番号ポータビリティを利用して携帯電話会社を変更した経験の有無

- ◆携帯電話の番号ポータビリティ導入以後、番号ポータビリティを利用して携帯電話会社を「変更した」との回答は 10.3%である。
- ◆昨年度（H20）との比較では、僅かに増加（0.5ポイント増）しているものの、大きな差異はない。

問 2 6 携帯電話の番号ポータビリティを利用して携帯電話会社を変更しましたか。
あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 変更した →問 2 7 および問 2 8 へ
- 2 変更していない →問 2 9 へ

問 2 6 携帯電話の番号ポータビリティを利用して携帯電話会社を変更した経験の有無



(7) 携帯電話会社を変更した理由

- ◆携帯電話会社を変更した理由の「1 番目」は、「1 料金がお得になるから」がもっとも多く36.9%で、次いで「5 家族・恋人・友人と同じ携帯電話会社にしたいから」が31.0%となっている。
- ◆「1 番目」～「3 番目」の合計値をみると、「5 家族や恋人、友人と同じ携帯電話会社にしたいから」(計65.5%)がもっとも多く、「1 料金がお得になるから」(計63.1%)という理由ともに半数以上に達している。その次に多い理由は「2 端末の機能や性能がよいから」(計25.0%)となっている。
- ◆昨年度(H20)の「1 番目」～「3 番目」の合計値と比較すると、「2 端末の機能や性能がよいから」(+7.4ポイント)「3 端末のデザインがよいから」(+6.7ポイント)「5 家族や恋人、友人と同じ携帯電話会社にしたいから」(4.2ポイント)等は増加している。一方、「1 料金がお得になるから」(-8.2ポイント)、「8 戸外でつながるエリアが広いから」(-7.4ポイント)等は減少している。

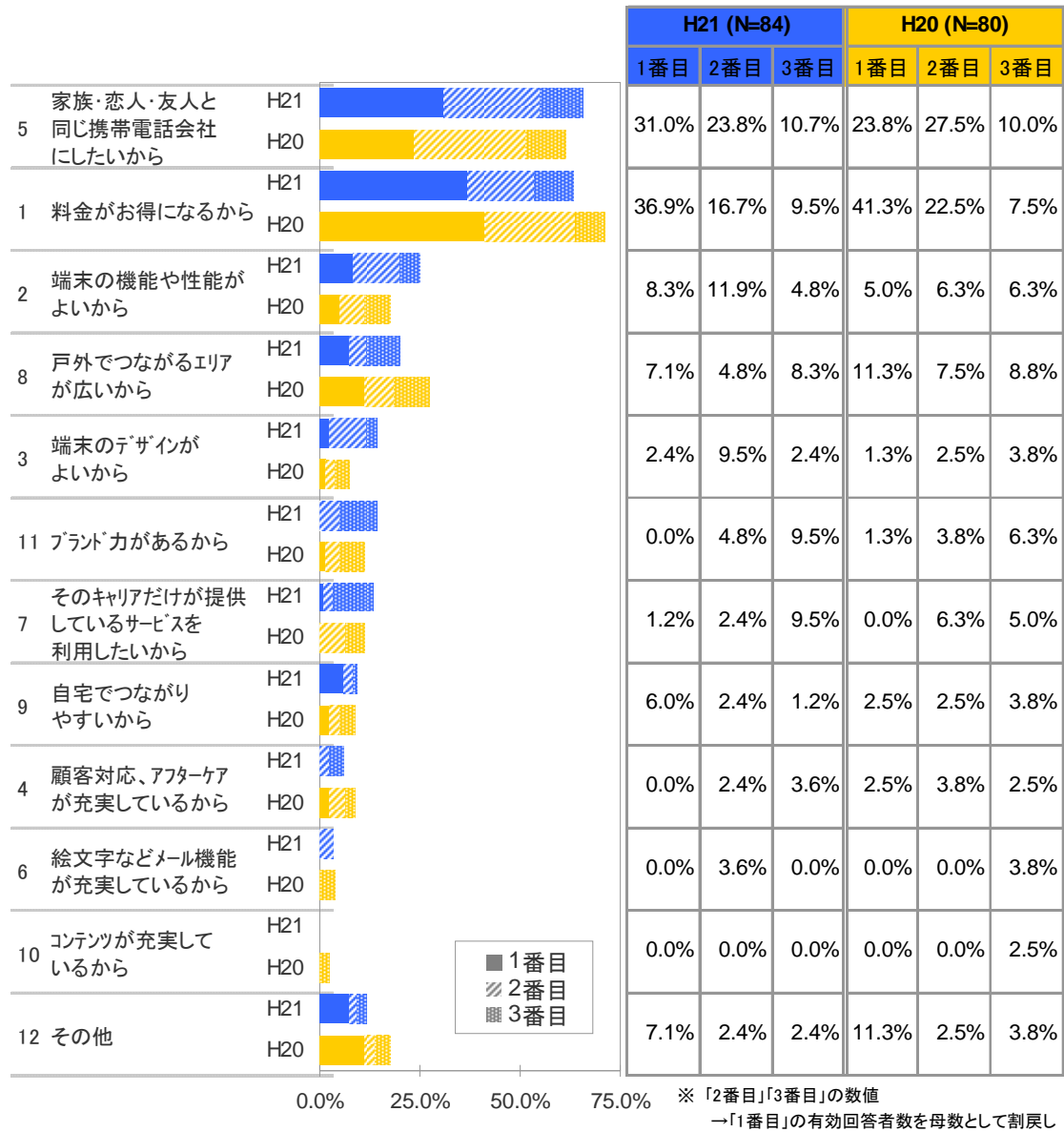
(問26で選択肢「1」を選択した方にお聞きします)

問27 携帯電話会社を変更した理由は何ですか。特にあてはまるものを上位3つまで選択してください。

- | | |
|--|---|
| <p>1 料金がお得になるから</p> <p>2 端末の機能や性能がよいから</p> <p>3 端末のデザインがよいから</p> <p>4 顧客対応、アフターケアが充実しているから</p> <p>5 家族や恋人、友人と同じ携帯電話会社にしたいから</p> <p>6 絵文字などメール機能が充実しているから</p> | <p>7 そのキャリアだけが提供しているサービスを利用したいから</p> <p>8 戸外でつながるエリアが広いから</p> <p>9 自宅につながりやすいから</p> <p>10 コンテンツが充実しているから</p> <p>11 ブランド力があるから</p> <p>12 その他 ()</p> |
|--|---|

上位3つの理由	1 番目	2 番目	3 番目
---------	------	------	------

問 2 7 携帯電話会社を変更した理由



【その他】の主な内容

- ・ ツーカーから au になったから (2 件)
- ・ 番号ポータビリティ利用の特典がよかったから (2 件)

(8) 変更前に利用していた携帯電話会社の利用年数

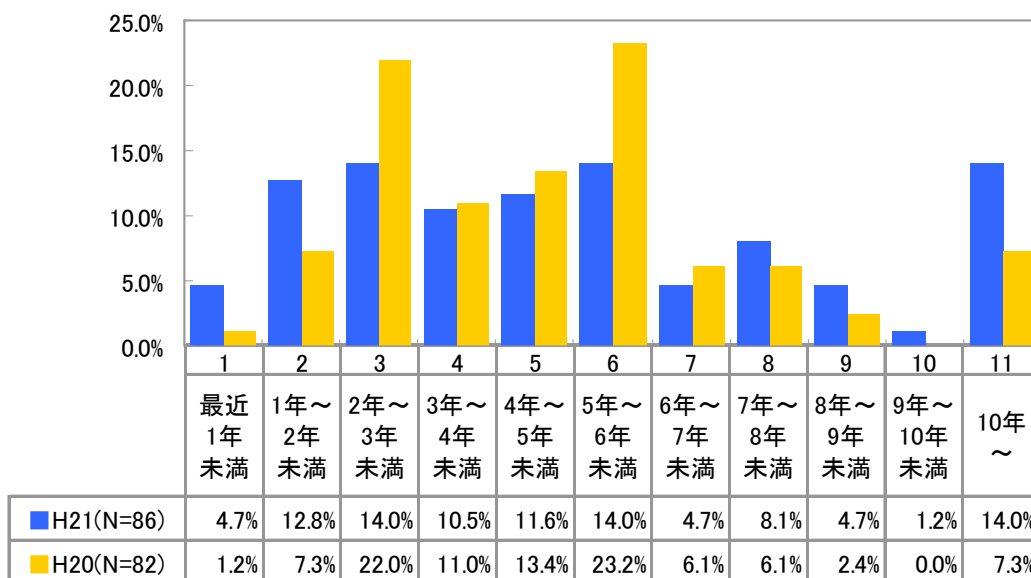
◆変更前に利用していた携帯電話会社の利用年数は、「3 2年以上3年未満」と「6 5年以上6年未満」と「11 10年以上」がともに 14.0%でもっとも多い。

問 2 8 変更前に利用していた携帯電話会社の利用年数を 1 つ選択してください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 最近 1 年未満 | 7 6 年以上 7 年未満 |
| 2 1 年以上 2 年未満 | 8 7 年以上 8 年未満 |
| 3 2 年以上 3 年未満 | 9 8 年以上 9 年未満 |
| 4 3 年以上 4 年未満 | 10 9 年以上 10 年未満 |
| 5 4 年以上 5 年未満 | 11 10 年以上 |
| 6 5 年以上 6 年未満 | |

→ 「4. あなたご自身について」へ

問 2 8 変更前に利用していた携帯電話会社の利用年数



(9) 今後番号ポータビリティを利用して携帯電話会社の変更を考える場合の理由

- ◆ 今後番号ポータビリティを利用して携帯電話会社の変更を考える際の理由の「1 番目」は、「3 他社から利用したい料金プランや割引サービスが出された場合」が26.9%と最も多く、次いで「2 家族や恋人、友人が他社へ変更する場合」が23.6%となっている。
- ◆ 「1 番目」～「3 番目」の合計値も同様の結果となっている。
- ◆ 「9 今後も検討するつもりは全くない」は、合計で27.8%と4分の1程度を占める。
- ◆ 「その他」では、「メールアドレスも変更しないで済むようになった場合」などがある。

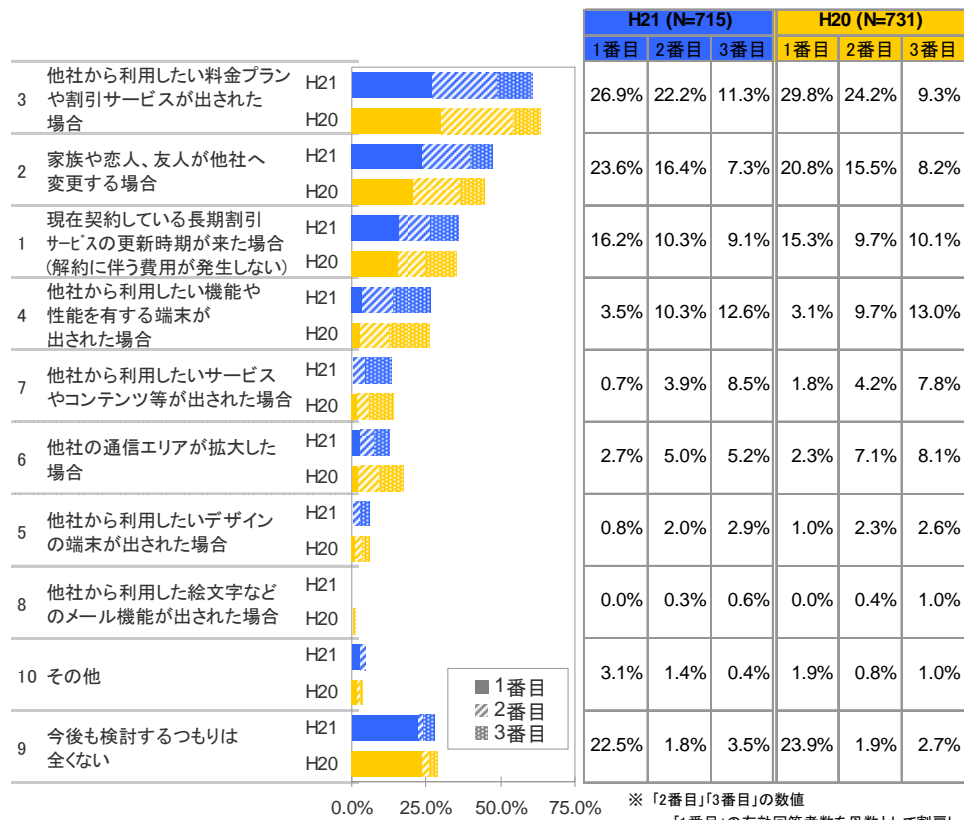
(問26で選択肢「2」を選択した方にお聞きします)

問29 今後、どういった場合に携帯電話の番号ポータビリティを利用した携帯電話会社の変更を考えたいと思いますか。特にあてはまるものを上位3つまで選択してください。

- 1 現在契約している長期割引サービスの更新時期が来た場合（解約に伴う費用が発生しない）
- 2 家族や恋人、友人が他社へ変更する場合
- 3 他社から利用したい料金プランや割引サービスが出された場合
- 4 他社から利用したい機能や性能を有する端末が出された場合
- 5 他社から利用したいデザインの端末が出された場合
- 6 他社の通信エリアが拡大した場合
- 7 他社から利用したいサービスやコンテンツ等が出された場合
- 8 他社から利用した絵文字などのメール機能が出された場合
- 9 今後も検討するつもりは全くない
- 10 その他（ ）

上位3つの理由 | 1 番目 | 2 番目 | 3 番目

問29 今後番号ポータビリティを利用して携帯電話会社の変更を考える場合の理由



※ 「2 番目」「3 番目」の数値
→ 「1 番目」の有効回答者数を母数として割戻し

【その他】の主な内容

- メールアドレスも変更しないで済むようになった場合（8件）
- 端末の価格が安く購入できる場合（2件）
- 特に変更の予定なし・わからない（6件）

4. あなたご自身について

(1) 性別

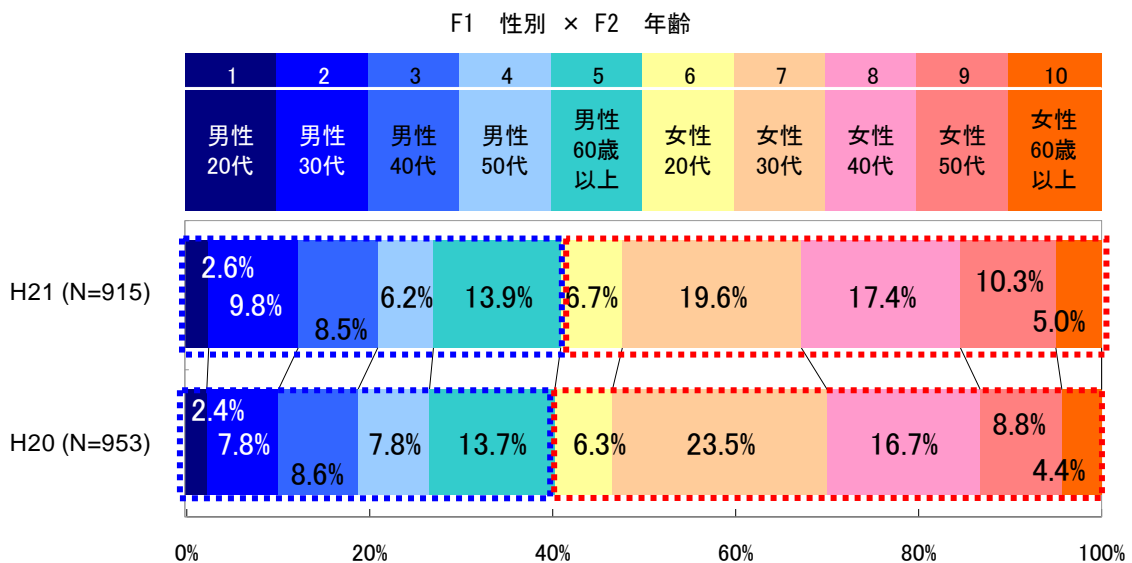
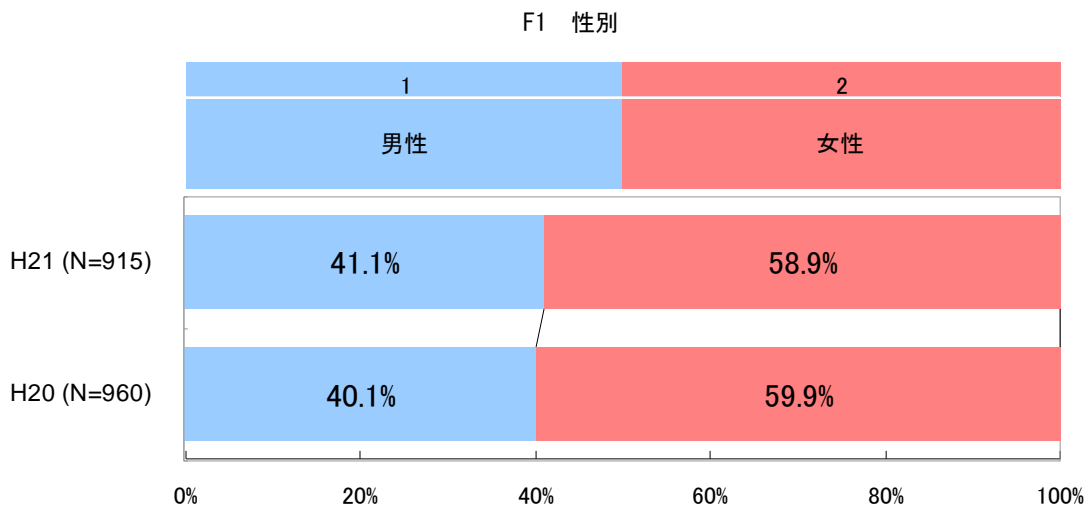
◆今回調査の男女比は、「男性」が41.1%、「女性」が58.9%となっている。

◆性別×年代別にみると、男性では「60歳以上」(13.9%)、「30代」(9.8%)、「40代」(8.5%)の順に多く、平均年齢は48.8歳である。

女性では「30代」(19.5%)、「40代」(17.3%)、「50代」(10.3%)の順に多く、平均年齢は42.3歳である。

F 1 あなたの性別

- 1 男
- 2 女



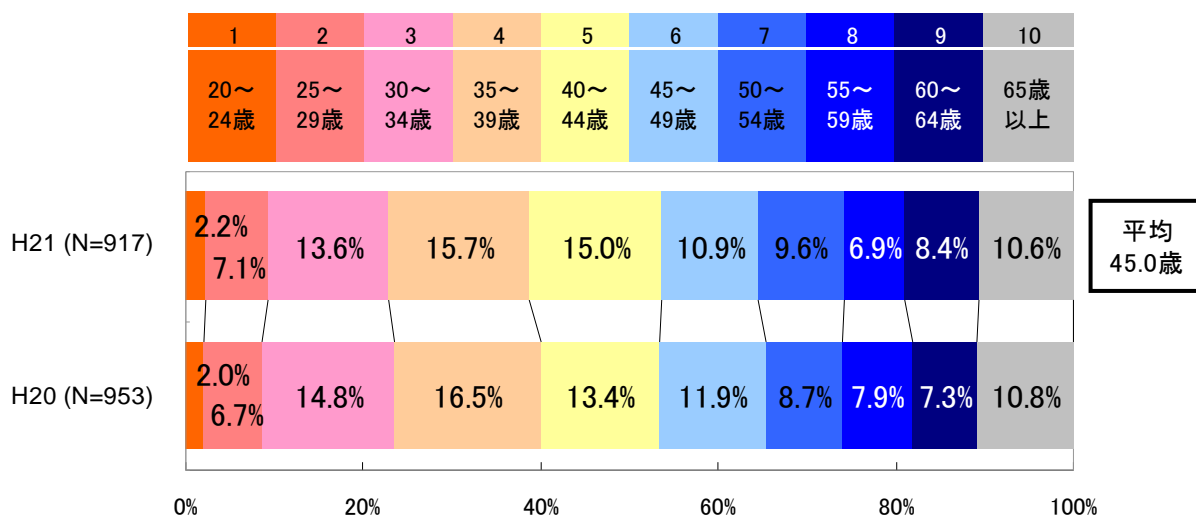
(2) 年齢

- ◆年齢について、もっとも多いのは「30代（3及び4）」で29.3%。次いで、「40代（5及び6）」が25.9%、「60歳以上（9及び10）」が19.0%と続いている。
- ◆今年度（H21）の全体の平均年齢は45.0歳である。

F 2 あなたの年齢

1	20～24歳	5	40～44歳	9	60～64歳
2	25～29歳	6	45～49歳	10	65歳以上
3	30～34歳	7	50～54歳		
4	35～39歳	8	55～59歳		

F 2 年齢



※平均値は中間値を用いて算出している。

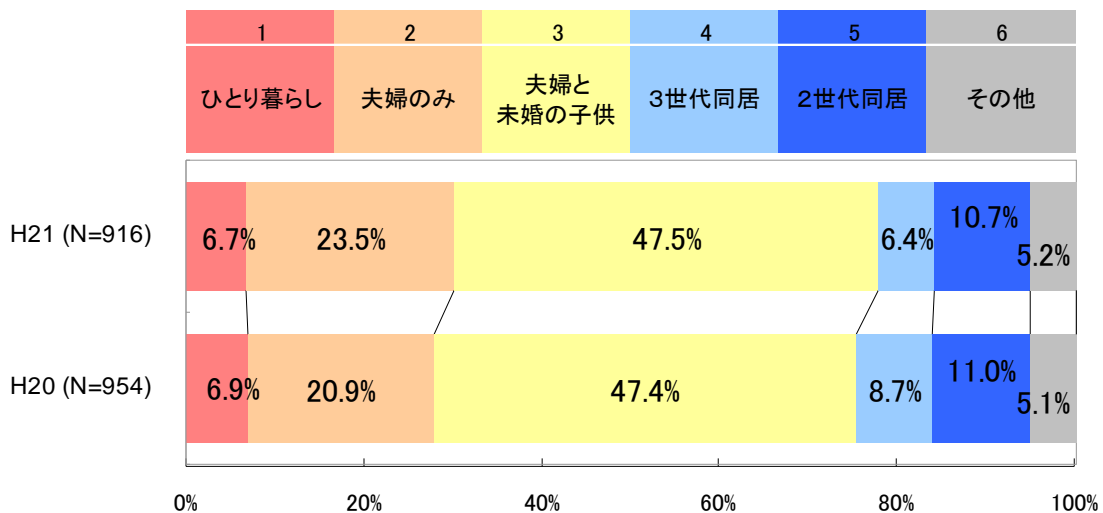
(3) 世帯形態

◆世帯形態は、「3 夫婦と未婚の子供」が 47.5%でもっとも多い。
次いで、「2 夫婦のみ」(23.5%)、「5 2世代同居」(10.7%)と続いている。

F 3 あなたの家族の世帯形態

- 1 ひとり暮らし
- 2 夫婦のみ
- 3 夫婦と未婚の子供
- 4 3世代同居
- 5 2世代同居
- 6 その他

F 3 家族の世帯形態



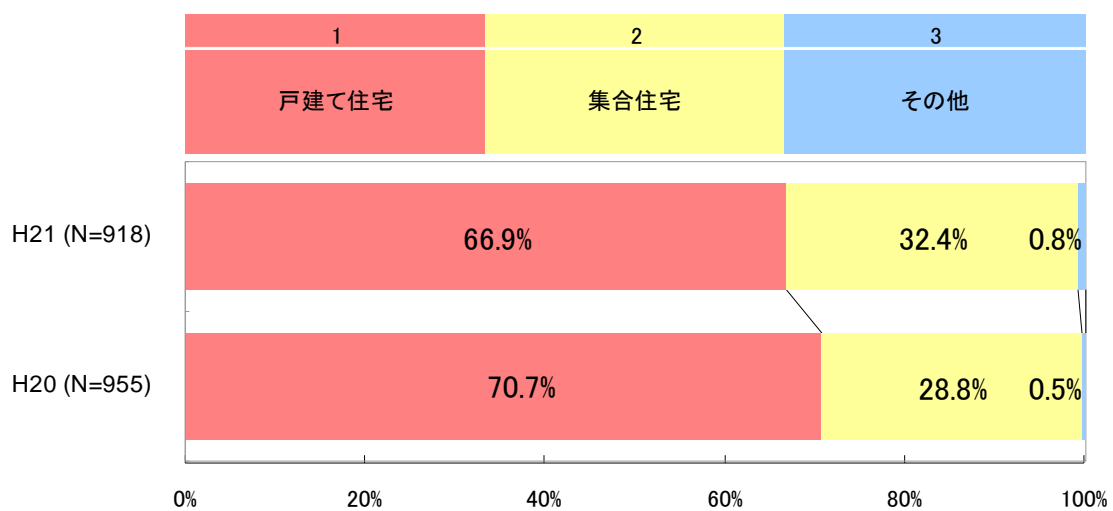
(4) 住居形態

◆住居形態は、「1 戸建て住宅」が66.9%、「2 集合住宅」が32.4%となっている。

F 4 あなたが現在住んでいる住居の形態

- 1 戸建て住宅
 - 2 集合住宅※ () 階建ての () 階住まい
 - 3 その他 ()
- ※マンション・アパート等を示しています。

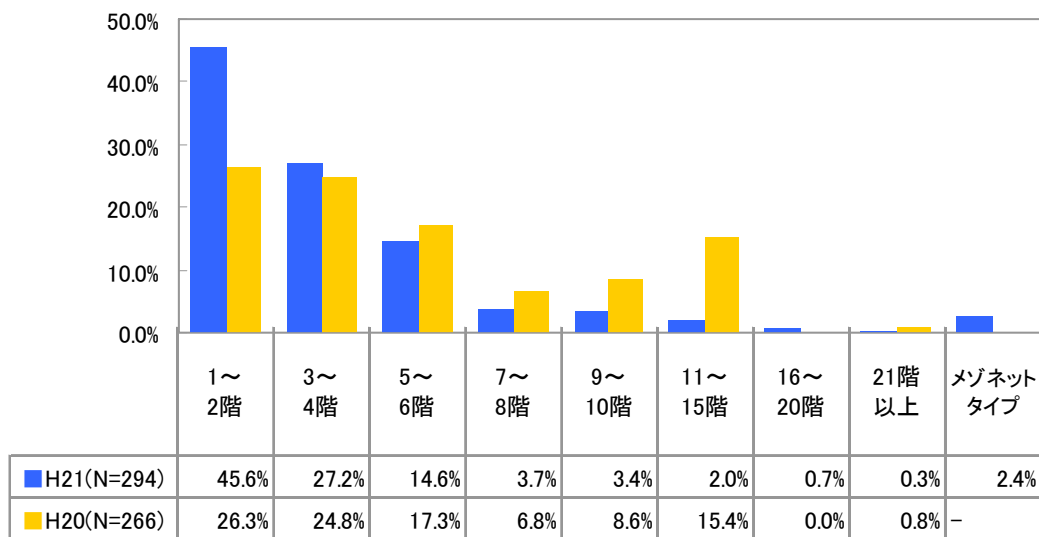
F 4 住宅の形態



○建物階数／現在住んでいる階数（集合住宅）

◆集合住宅に住んでいる人の居住階数については、「1～2階」がもっとも多く45.6%。次いで「3～4階」（27.2%）、「5～6階」（14.6%）の順が続いている。

F 4-2 居住階数



※ H20は「メゾネットタイプ」の区別なし

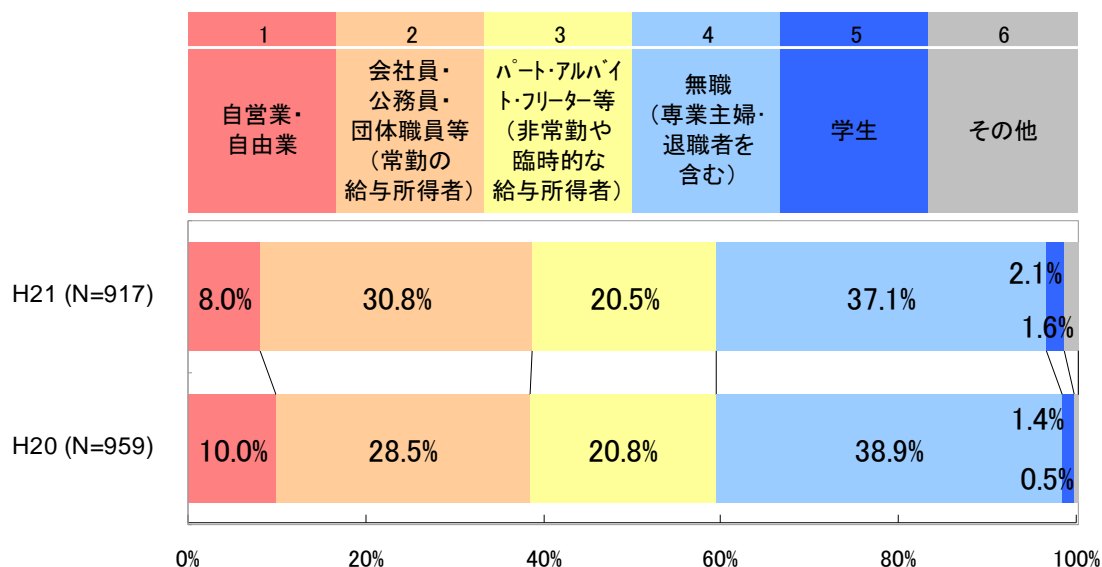
(5) 職業

◆職業は、「4 無職（専業主婦、退職者を含む）」が37.1%でもっとも多く、次いで「2 会社員・公務員・団体職員等（常勤の給与所得者）」（30.8%）、「3 パート・アルバイト・フリーター等（非常勤や臨時的な給与所得者）」（20.5%）の順で続いている。

F 5 あなたの職業

- 1 自営業・自由業
- 2 会社員・公務員・団体職員等（常勤の給与所得者）
- 3 パート・アルバイト・フリーター等（非常勤や臨時的な給与所得者）
- 4 無職（専業主婦、退職者を含む）
- 5 学生
- 6 その他（ ）

F 5 職業



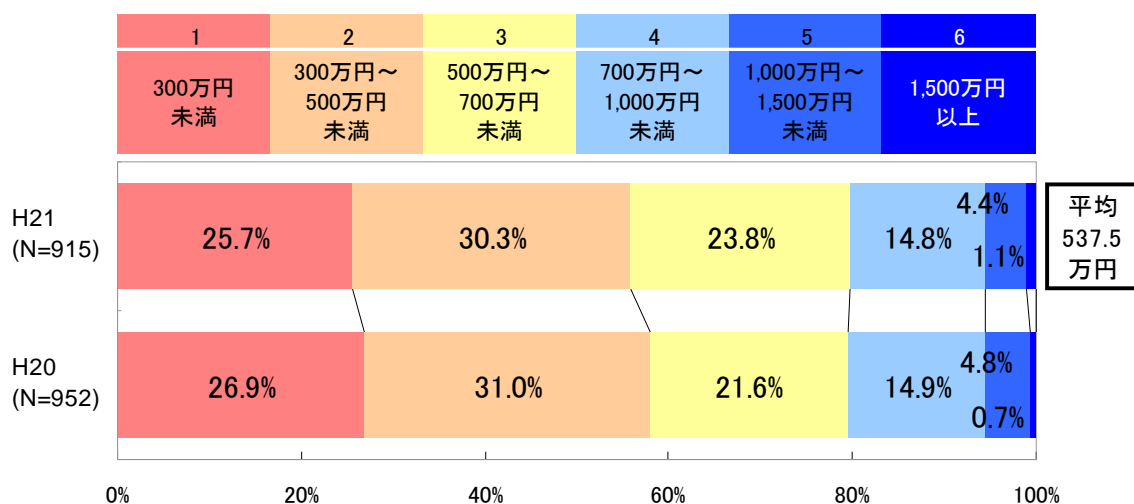
(6) 世帯年収

- ◆世帯年収は、「2 300万円以上500万円未満」が30.3%でもっとも多く、次いで「1 300万円未満」が25.7%、「3 500万円以上700万円未満」が23.8%で続いている。
- ◆今年度（H21）の世帯年収の平均は537.5万円である。

F 6 あなたの世帯年収

- 1 300万円未満
- 2 300万円以上500万円未満
- 3 500万円以上700万円未満
- 4 700万円以上1000万円未満
- 5 1000万円以上1500万円未満
- 6 1500万円以上

F 6 年収



※平均値は中間値を用いて算出している。

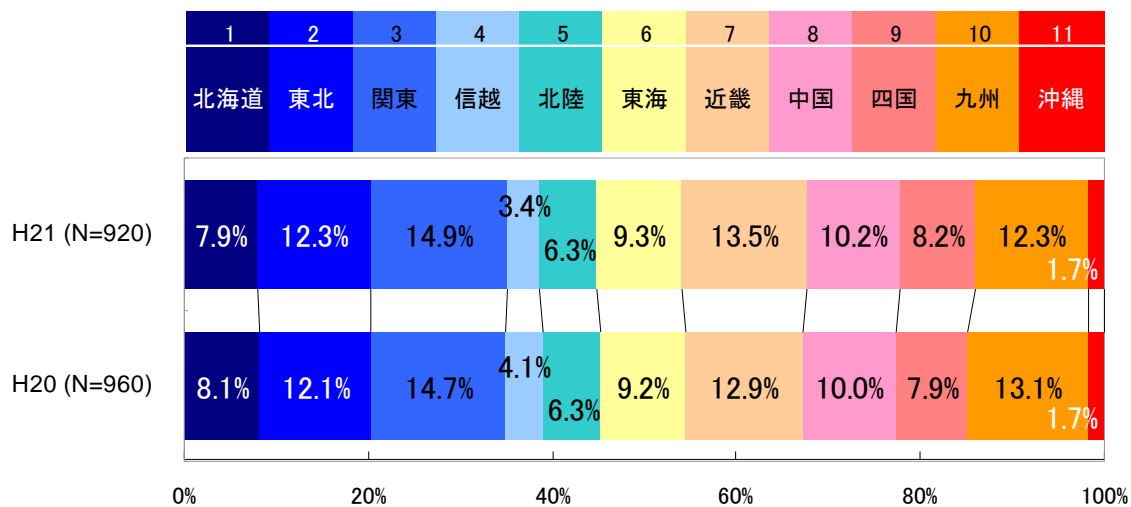
(7) 居住地域

◆居住地域の構成比は、多い順に「3 関東」14.9%、「7 近畿」13.5%、「10 九州」・「2 東北」がともに12.3%、「8 中国」10.2%となっている

F 7 あなたの居住地域

- 1 北海道
- 2 東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）
- 3 関東（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨）
- 4 信越（新潟、長野）
- 5 北陸（富山、石川、福井）
- 6 東海（岐阜、静岡、愛知、三重）
- 7 近畿（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）
- 8 中国（鳥取、島根、岡山、広島、山口）
- 9 四国（徳島、香川、愛媛、高知）
- 10 九州（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島）
- 11 沖縄

F 7 居住地域



(8) 居住地の都市規模

◆居住地の都市規模は、割合の高い順に、「2 中都市」34.3%、「3 小都市」26.4%、「1 政令指定都市」24.6%、「4 町村」14.7%となっている。

F 8 あなたの居住地の都市規模

- 1 政令指定都市
- 2 中都市
- 3 小都市
- 4 町村

※政令指定都市には東京23区を含む、中都市は人口10万人以上、小都市は人口10万人未満、町村は市制施行地以外の行政地域とします

